京城日報

二十六日夕刊（朝夕刊と併せて八頁）

本紙定價 [illegible]　廣告料金 [illegible]
發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

時間表（十一月一日現行）[illegible]

○露獨交渉注目

西伯利鐵道管理權讓渡

莫斯科に於て露獨間に進行中なる交渉はイルクック迄の西伯利鐵道の管理權を獨逸に讓渡せんとするにあるが如し獨逸は斯くの如くして其禁止税と相俟ちて太平洋方面より外貨の侵入を防壓し以て露國市場に於ける獨逸品の獨占を確立せんと欲するなるべし獨逸の武力的壓迫により絕えず其門戸を强壓せられつゝある露國の現狀に於て過激派政府は唯々として獨逸の命に從ふ可きは佛國政界に一般に認めらるゝ處なり（巴里電報）

○米露國援助言明

米國派遣員近く露國に赴かん

米國大統領ウイルソン氏は英佛兩國に對し平和的手段に依て露國を援け西伯利の資源を保存せん事を提議し米國は之に對し財政的援助を與ふ可しと言明せり尚重大なる使命を帶びたる米國派遣員は近く露國に赴く可しと（桑港電報）

○コ提督解職と裏面

過般司令官の職に就けるコルチヤツク提督は今回其職を解かれたり聞く處に據れば同提督は何故にや日本の出兵を悅ばず之に代ふるに支那兵及び白耳義兵を以てせんと計畫しつゝありたるが右は某國と聯絡ありしなる可し（哈爾賓電報）

○キエフ議會と動員令

キエフ議會は其勢力圈内にある全軍隊に動員令を下し執政官スコロパドスキー氏の住宅を包圍せしめつゝあり同氏は重傷を負へりとの報あり（莫斯科電報）

○東清一部讓渡抗議

支那政府は長春、老少溝間の東清鐵道讓步に對し抗議を提出せしが其の理由は右鐵道に就き最も關係深き支那が交渉に與らざりしを以てなり（北京特電）

○エ市同盟罷業勃發

エカンリノフラブに大同盟罷業勃發せり（哈爾賓電報）

○露國水兵拘引さる

セバストポールより來れる五百名の露國水兵は十八日クールスクに於て獨逸軍の爲め拘引されたり（哈爾賓特電）

○米軍隊徵發權附與

米國下院軍事委員會は全會一致大統領に對し無制限に軍隊徵發の權を附與するに決したり之れ米軍唯一の目的たる戰勝を得るにあるを證據立てたるものなり（紐育電報）

○敵國人放逐準備了

國務院側の消息に據れば要に閣議を通過したる敵國人放逐は何時にても協商國側より催促あり次第實行す可き準備成り居れり其方法は英國に托し濠洲に留置するにあり（北京特電）

◆朝鮮鑛業會總會（二十六日京城ホテルに於て）

○東宮御見學

皇太子殿下には二十六日千葉縣下鐵道學校、步兵學校、砲兵射擊學校等に成らせられ御見學あらせられたり（東京特電）

○露國公使東清鐵道視察

北京駐紮露國公使クダシエフ氏は東清鐵道狀況視察の爲め六月二日哈爾賓著の豫定なり（奉天特電）

○道念の頽廢を奈何

西洋文明の鵜呑みは大禁物

文學博士 井上圓了氏談

二十六日朝入京したる井上圓了博士は來訪の記者に對して語つて曰く

朝鮮は這度で恰度二回目である第一回は日露戰爭の翌年即ち明治三十九年で釜山から直ぐ京城に入り仁川、平壤等を觀察した上滿洲に向つたのである、用向は左樣……戰後の滿韓視察とでも云はうか、外に深い意味はなかつたが何しろ夫れから十三年も經過して居るのだ、其當時に比べると總てが溶として

▲實に夢の如し ぢや、早い話しが車窓に映ずる山々も十三年前に較べると非常に靑々として何んとなく山の形ち迄が變つて來たやうである總督政治の恩澤山に及ぶとでも云ふものか、何？國民德普及會の趣旨、有るよく大いに有るよ、一體日本の學者は一も西洋二も西洋と無暗に西洋にカブれて了ひ西洋の書物を鵜呑みにして夫れを其儘日本の民度に施さうとする傾がある、之を例へて見れば恰度西洋人の著物を其儘日本人に著せるやうなもので頗る感服出來兼ねる話し、然し夫れも好し、だが道德とか敎育とか乃至は宗教とか云ふ形而上のものに至つては何うしても日本人は日本人の

▲身體に適した 著物を著せなくてはならぬ、語を換へて云へば之等は總て日本固有の精神を基礎として、其精華の存する處を傳へなくてはならぬと思ふのである、西洋文明の輸入と共に日本の文物は凡百方面に絕大なる影響を來したが精神上の問題では、道德に對する觀念亦非常なる變調を呈して來のである、言ふ迄もなく道德は人間生活上の源泉となるもの、此道德迄が段々洋カブれになり我國傳來の美しい精神が次第に消滅すると云ふ事は頗る憂ふべき現象と云はねばならぬ、其も學校にでも居る中はまだ好いと、一旦學校を出たが最後、西洋カブれがせぬ迄も、道德なぞと云ふものは

▲殆んど捨てゝ 顧みられぬ、試みに今日農村を訪ひ鐵把る人に『道德とは什麼ものか』と訊ねて見よ、之に答へ得るものが果して何人あるかぢや、道德の頽廢之より甚しきはなく實に慨歎に堪へぬ次第である、國民道德普及會は詰り此風潮を察し國民道德の頽廢を防ぐと共に其普及向上を圖る爲めに生れたのである、私は之を思ひ立つと同時に其普及向上を圖るには親しく各地を行脚して講演するが一番の捷徑と信じ、明治三十九年以降日本國内津々浦々を巡回講演を試み既に二千五六百町村に足跡を印した、最初は

▲十三年計畫で あつたが一縣下に少くも二三箇月を費やすので一年經つて漸く二縣位しか巡れず、日本全國に足跡を印するには尚五六年を要する見込みであるが車馬の通せぬ僻地には草鞋懸けでテク〳〵出懸けると云つた調子であるから困難する事もあるが、各地の變つた人情風俗、接して思ひ懸けなき好い講演資料を得る事が出來るのは甚だ愉快である、『人見て法說け』と云ふ諺があるが道德普及にしても如きが即ち夫で、一口に日本と云つても東と西とでは人情習俗に多大の相違があるから、私は地方巡回を機とし其間には努めて之等の人情習俗を研究する事にして居る、朝鮮は

▲各道を巡回す る豫定であるが汽車のない土地でも自動車が通つて居ると云ふから然う骨も折れまいと思つて居る

東京より

在京一記者

獨逸と印度侵入計畫

○西部戰線に於ける獨軍の攻勢運動が或る程度に於て戰術的捷利を占めつゝあることは疑ふ可からざる事實なりと雖も聯合軍の一般退却に由りて未だ中央突破の目的を遂し得ざる點より云へば未だ戰略的に於て成功せりと謂ふ能はざるが如し、隨つて獨軍は連續的に第四回の攻勢運動を開始せむとするの報ありと雖も未だ確報に接せず聯合軍も亦戰勢挽回の爲に攻勢策を實現するの態度に出でざるに於て兩軍對峙、持久戰と爲るの狀態に在るは目下の形勢也

○獨逸が何れの時機に於て再攻運動を開始せむとするや否やは未だ知る可からずと雖も東部に於ける獨逸の運動が戰略的に於て外交的に於て著々捷利を制し其の効果を收めつゝあることは吾人の深甚なる注意を拂はざる可からざる所也、即ち獨逸の露國に對する侵略策は南露地方を擧げて其の掌握に歸し更に獨墺同盟の改訂、羅馬尼との講和條約締結に於て漸く其勢力の地域を擴大しつゝあるのみならず最近傳ふる所の情報に據れば、獨逸は土耳其及び波斯と三國同盟を締結し、尚ほ亞富汗斯坦及び巴密爾より印度に至るの通路を扼せむことを企てつゝありと云ふ。是れ聯合國就中英國の草々看過するを許さゞる重要問題たらずむばあらず

○勿論獨逸の印度經略は遠大の計畫にして其の計畫を實現するは困難なるべしと雖も露獨講和以來、獨逸と波斯との密約を締結し印度方面に對する各種の畫策を講じつゝあるに於て其の計畫の何時實現するに至らむも知る可からず、彼の愛蘭に於てすらも『シン、フエーン』黨の革命陰謀の裏面に終始獨逸勢力の潛在せるを認識せざるを得ざる今日、印度民心の狀態に於て獨逸の乘ずべき機會は決して尠しとせざる也、英國たるもの安ぞ之を今日に警戒せざるを得む哉

○西部戰線の勝敗如何は直接英國の存亡問題に關せずと雖も印度の存亡如何は英國に取りて大帝國の死活問題たらざる可からず、若し獨逸の印度經略策にして實現せらるゝに於ては我帝國は日英同盟の明文に基き出兵せざるを得ざるの位置に在り、我帝國も亦之を對岸の火災として傍觀する能はず、吾人は緻密なる注意を以つて戰局の推移如何を察し之に對する用意を懈る可からざる也。

中央市場條規案（二）

京城商業會議所研究案

第三條說明 公設市場設立の目的が食料品市場を統一し食料品の市價の調節に在る以上販賣すべき貨物が食料品を主とすべきは勿論なりとす然れども食料品たる名稱に包含する品は其の範圍廣汎にして

△其の種類も 亦無數に上るべし若し其等一切の食料品を販賣する如きは到底不可能の事たるのみならず强いて之を實現するも市場の秩序を保ち難かるべし又顧つて考ふれば各家庭の臺所用品は食料品に非ずと雖も之を販賣する時は其の便宜尠からざるのみならず市場の顧客吸收策として缺ぐべからざる方便なるが如し故に市場貨物は食料品中に除外例を設くると共に食料品外と雖も之を許容するの方法を講じ置かざるべからず故に本條に於ては生魚、乾魚、鳥獸肉、蔬菜及び果實の販賣を原則とし

△其他の貨物 は適宜に取捨選擇決定せしむることゝしたり市場貨物中より排除すべき主なるものは米豆等なりとす米豆は食料品中の大宗にして殆んど食料を代表すべきものなれども其の量多きに過ぐるのみならず取引所に於て既に公定相場を發表するが故に他の食料品の如く賣價を二三にして暴利を貪るの機會少く市場をして價格を調節せしむるの要なきなり但し顧客の便宜を主眼とせば二三の小賣店を置くも差支なく本條は只に卸市場に於ける大取引を禁ずるの意なり

第四條 本市場は一月一日を除くの外每日開市す每日の開始時間は季節に從ひ事宜に應じ事務所之を定む

（說明）市場は市民の日常品を販賣する場屋なるが故に連日開市して休止するが如きことあるべからず歐米に於ては慣習に從ひ日曜日を休又は半休するものあるも斯の如きは到底學ぶべからざる制度なりと言ふべし

△我國に於て は日曜日又は祭日の如きは却つて開市の必要を見るものなるが故に當日に倍し開市する必要あり但し正月元旦は社會的慣習が一切の賣買を禁ずるが故に之を閉鎖休業するも市民の需給關係に何等影響する所なし開市の時間は卸賣と小賣との間に區別を設くべく而も四季の變遷に應じ適宜に之を定むるの要あるが故に本條後段に於て之を規定したる所以なり

第五條 京城府は本市場内の取引に付きては其の責を負はず

（說明）京城府は自己の計算により市場を經營するものなれども其の經營たるや

△家屋を建築 し其の設備を整へ店舗を貸付け又は商品を賣買し取引を監督する等に限られ取引の當事者たるものに非ず彼の株式又は米穀取引所等は取引所の經營者と取引の當事者とを異にすること公設市場と相似たりと雖も取引所が賣買擔保の責任を有し取引を促進せしむるに反し公設市場は其機能を有せざるを本來の性質とす世人往々誤解して公設市場が賣買擔保の責任を有するの疑ひを抱けるあり乃ち本條規を明かにして其の疑を解き又は將來市場商人が場合によりては此の責任を問ふことあるべきを慮れる也

露貨大暴落

廿五日入電哈爾賓露貨相場大暴落し賣り四百六十留買ひ三百三十留となれり（大阪特電）

滿期兵歸還

奉天守備隊滿期兵三百三十一名は二十五日發大連より旭川に向け歸還せり（奉天特電）

朝鮮鑛業會總會

朝鮮鑛業會第一次總會は既記の如く二十六日午前九時より京城ホテルに於て開會會員の參集するもの百餘名一同著席するや村田副會長開會の挨拶を述べ次で會務の報告あり次で假議長の選擧に移り評議員松井民治郎氏の發議にて副會長に村田素一郎氏を推し同氏議長席に著くや假議長の選擧に入りしが再び松井民治郎氏の發議は依り選擧は之を行はず假議長村田素一郎氏の指名の下に六名の詮衡委員を擧げて之を詮衡することゝなり假議長は石渡信太郎、西崎鶴太郎、原田信三、津田能雄、小瀧元司、小林藤右衛門六氏の詮衡委員を擧げて之を詮衡することゝなし別席に於て詮衡し村田假議長より左の三十名を詮衡せる旨を報告茲に閉會を告げたり因に評議員の氏名左の如し（イロハ順）

石渡信太郎▲原勝一▲原田信三▲西崎鶴太郎▲富田儀作▲川崎藻太郎▲川端鐵彌▲田口次▲高野省三▲武井宗十郎▲谷口與四郎▲津田能雄▲中川浚▲中村新太郎▲村田素一郎▲アルフ、ウエルヘアン▲倘野實▲山下繁三郎▲松井民治郎▲牧山耕藏▲前川益次▲松本正寛▲小瀧元司▲小山庄三▲小林藤右衛門▲エー、アール、ヴイゴー▲荒井初太郎▲齋藤新太郎▲吉川若吉▲澁谷[illegible]英▲鈴木四郎

會終了後直に別室に於て評議員會を開き理事及び監事の選擧を行ひ又名譽會頭並に名譽會員の件に付き協議の上細則を附議確定し更に理事會を開きて理事長を選擧し午前十一時閉會したり因に今回選擧の會頭、理事長、理事及び監事の氏名左の如し

名譽會頭 和田維四郎▲理事長 村田素一郎▲理事 村田素一郎▲同 藤田[illegible] 藤田組朝鮮代表者原田信三▲同 西崎鶴太郎▲同 川崎藻太郎▲同 川端鐵彌▲同 津田能雄▲同 久原鑛業株式會社朝鮮代表者小瀧元司▲監事 衆議院議員牧山耕藏▲同 高野省三

○大正水利竣工式延期

大正水利竣工式は降雨烈しき爲め一日延期し二十八日擧行の事となれり列席の坂出技師荻田局長記者團等一行は二十六日豫定を變更し新義州に寄せり（新義州にて特派員發電）

床次氏著奉期

支那視察中なる床次竹次郎氏は來月一日著奉の豫定なり（奉天特電）

○楠瀬中將動靜

北京奉天津方面視察中なりし楠瀬中將は二十六日來奉の筈也（奉天特電）

○谷田少將南下

北方視察中なりし陸軍運輸部長谷田少將は二十五日朝奉天通過南下せり（奉天特電）

○井上博士入京

總督府囑託文學博士井上圓了氏は既記の如く國民道德普及講演の爲め二十六日午前九時南大門驛著列車にて入京、京城ホテルに入れり

○平井博士通過

平井支那交通部顧問は廿六日朝釜山に午前十時半發列車にて北行す（釜山特電）

○山本唯三郎氏來奉

山本唯三郎氏は二十六日夜北京より來奉數日間滯在の豫定なり（奉天特電）

【木浦】

▲將校演習 第十九師團兵站部將校演習は來る廿九日木浦に於て擧行さるべき筈なるが立花師團長並に市川軍參謀長以下將校二十餘名二十八日午後十時著列車にて茨木、三吉野、柴田、近江屋ホテル等に分宿三十日出發全州に向ふべしと▲軍人分會 在鄕軍人木浦分會にては廿六日午後一時より木浦公會堂に於て總會を開き會務報告役員選擧をなし同三時より銃槍擊劍の演武あり尙同五時より懇親の宴を開く筈なり▲海軍記念祝賀會 二十七日は海軍記念日に付き午後六時より木浦公會堂に於て官民聯合の祝賀會を開催する筈▲造船講話 須田遞信技師は二十一日二十四日の兩日午後六時より木浦公會堂に於て木船に關する造船講話をなせしが來聽者多數盛會を呈したり

【晉州】

▲自動車組合組織 晉州自動車組合は六月決算期を以て組合制度を資本金二萬圓の株式會社と變更する事に決定せし由▲面事務の近況 物部面長の談に依れば地税は最早完納し戸別税は家屋税を徵收中なるが右は總額一千〇四十三圓七十四錢に對し三百餘圓を納税せしが當月内には全部收納を見るべしと

人事消息

▲柚木節之助氏（安州炭坑主任）二十[illegible]入京不日[illegible]へ
▲スコツト氏（鑛業家）同上
▲中村[illegible]役 二十六日朝平壤へ

◎九州見物（二十二）

鰲溪生

歸化村民の幸福

鹿兒島の歸化村の沿革及び現狀は既報の如し、歸化村出身者及び村民は、一行を迎ふるや實に歡迎の意を以てしたり、到底一面の識に過ぎざる者の爲し能はざる歡待を爲したり、而して此等の人々は

◎遠祖が朝鮮人 たりし事を誇り、島津家より士分の待遇を受けたりし事を誇り、談中屢々他村民に對するや自ら高く標榜し居るが如き口吻を洩したりき、記者は親しく歸化村民に接し其の感想を聽き、衷心悅びに堪へざるが如き態度を見て、ラト京城郊外なる泰院の歸化村を念ひ浮べ、一種の感慨に打たれざるを得ざりき、泰院の鮮人は實に豐臣秀吉

◎三韓征伐の砌 從軍したる武士の血を承けたる者にして、日本ならば四民の上に立つ可き身分なりしなり、然るに朝鮮に止まつて一部落をなすや彼等は賤しき部落の扱を受け、事每に壓迫され、虐待され、不淨視されたり、結婚も部落民同士以外爲す事を得ず、社會的に向上する事を得ず、只猶額大の地に蟄踞として生活し其子孫は虐げられたる運命の下に

◎父祖の墳墓の 地に蹐したるのみ、斯くて長き歲月を閱するに從つて、彼等は全く特殊部落民根性となり、日本の勢力に伸びたるも嬉びを以て迎ふる色もなく、却つて朝鮮人の壓迫に虐げられて日本人の後裔なる事を秘し、今に至るも何等の親みだに有せず、之を鹿兒島の歸化村に比すれば奈何、渠は三百年間島津家の積極的保護に依つて斯の化に行はし、其の子孫は振なさして

◎皆生が娛しみ 產を營みつゝ有るに非ずや、而して今日歸化村民を迎ふるや、得意を以て迎へ、誇榮を以て迎へたるには非ずや、彼我の對照を觀ば、何人も鹿兒島の歸化村民の幸福を想ふ共に、泰院歸化村民に對し一掬の同情無き能はざる可し

妖怪博士妖怪を語らず

學生の修養公園を設置し其中に哲學堂を建立

△井上圓了博士と語る△

妖怪博士と云へば三ツ兒でも知つて居る井上圓了博士を水原驛に迎へる、早朝五時はお疲れのところ甚だお氣の毒とは思つたが京城と云ふもの☐目の驛内に忘れて來た記者、ノ山驛の急行が丁度四時何分水原驛に停車すると直ぐ一等室に飛び込んだ

▽鼠色背廣姿の 博士は雜誌を耽讀して居たが記者の姿を見ると嫣然しながら迎へ『さあお懸けなさい』と穩なものごし、白い頭髮、同じく白く房々と垂れた顋鬚、柔和な顔立……博士と云ふよりも寧ろ品の好いお爺さんサンタクロースの樣に

▽懷味のある お爺さんと云つた方が適はしいやうな氣がする『相變らず妖怪は御研究ですか』と訊くと『いやもう近來は頓と宗旨替へで……』と頤鬚を扱きながら、博士は數年來苦心經營中の哲學堂について語る『之は學生達の修養に資する爲め

▽一萬五千坪 ばかりの敷地全部を公園とし其公園の中に建てたのです、哲學堂には有名な哲學者の靈が祀つてありますが此外圍内には圖書館、博物館のやうなものもあります、場所は東京府下豐多摩郡で市内から二里あるが其半里手前迄は電車が通ひます、然しまだ全部完成したと云ふ譯ではなく

▽漸く七分通り 出來上つた丈で殘餘の三分は是からです敷地は數年前元の哲學館即ち東洋大學を郊外に移轉すると云ふ議が持ち上つた節買入れたのであるが、其後移轉が沙汰止みとなつたので之を利用した迄です』斯う語つて博士は更に話頭を轉じ『朝鮮人は却々日本語が巧い相ですね、同化々々と云ひますが

▽同化の捷徑 は先づ國語を普及するにある……兎に角結好な事だ』と如何にも喜ばし相である、博士は滔々として談論すると云ふ方ではなく責任ある問題は成可く回避する鉾らしく『時代の趨勢に伴ふ新道德を樹立する必要があると思ひますが之についての御所見は』『さあ……』『近來大分

▽國民思想に 變調を來したと思ひますが』『さあ……』と云つた調子、此處に學者としての周到な用意も窺はれるが之では記者も手持ち無沙汰、最後に『今度は揮毫もなさる相ですね』と訊くと『ハッハ……揮毫ですか誠にお恥しいものだが、要するに路用の足しと、前に云つた公園の維持費に充てるのです』と又しても例の頤鬚を扱く、記者は南大門で失敬した。

海軍記念日

第十三回の嘉典を廿七日水交社にて

◇皇太子殿下の台臨あるべし 廿七日は第十三回海軍記念日に就き海軍一般に休暇を賜ひ正午より例年の如く皇族方を始め奉り在京元帥將官以下海軍將校一同築地水交社に參集盛大なる祝賀會を開き兩陛下並に帝國海軍の萬歲を三唱し當時の懷舊談を試み午後二時頃より餘興の大相撲あり終りて立食の饗應ある可く皇太子殿下各若宮殿下の台臨ある可し（東京特電）

佐藤氏岡山に飛行

帝國飛行協會の佐藤氏は二十六日岡山にて飛行せり因に氏は暫時機體の修理等を爲し途中大阪、豐橋に着陸の上東京へ飛行すと（岡山特電）

千六百名同盟罷業

中鶴炭坑々夫

伊藤傳右衞門氏を社長とせる筑前中鶴炭坑々夫千六百名は賃金値上を要求して同盟罷業せり（福岡特電）

東京大相撲

六月三日釜山着

東京大相撲鳳、千葉崎一行百七十餘名の力士は六月三日釜山上陸四五六の三日間釜山にて興行の上七八日馬山九十日大邱、十一十二の兩日大田にて興行十三日京城に乘込む豫定なりと（大邱）

日本縱斷懸賞大飛行

賞金十萬圓 千二百哩

◇札幌より鹿兒島迄十二日間に飛行

明年七、八月頃札幌、鹿兒島間千二百哩日本縱斷懸賞大飛行を擧行する計畫發表されたり右懸賞金十萬圓にして右區間を十二日間以内に飛行せるもの、中より五等迄賞を授く可し參加飛行家は日本人に限ると（東京特電）

對岸馬賊跳梁

及び其雇人二名を縛し人質として之を拉去し尚逃亡せし喜振に依り［illegible］に避難し來り［illegible］留中の我戎克船七隻は本月三日朝鮮［illegible］

八名、三浦德平、同米江、陶山武二郎、同たけ、笠原音五郎、富士たけ、同公平、村尾吉夫、同こみ、八木千之助、木谷りよ、林つる、岡本か［illegible］同智子、同正［illegible］浦原貞吉、藤木作之進［illegible］▲二等（二百六十八名）

［illegible］▲三等（百二十名）

文藝課題及び募集規定

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は［illegible］名の外に住所氏名明記の事［illegible］

天氣 くもり 曇一時晴れ［illegible］

龍山在鄉分會軍人會

立花師團長令旨奉讀 出席會員三百五十名

帝國在鄉軍人會龍山分會春季總會は二十六日午前十時より龍山偕行社に於て擧行さる、會場は正面に分會旗を揭げ天井に萬國旗を飾り場内外の裝飾端麗遺憾なく整ひ定刻前

▽來賓 席には松川軍司令官、立花十九師團長、古海參謀長、金久保旅團長、池内富塚兩聯隊長なども見え、一同著席の上加藤分會長より開會の辭ありて勅諭を奉讀せり終つて立花師團長は在鄉軍人に賜はりたる 閣下の令旨を奉讀し沙汰書並に帝國在鄉軍人會總裁宮殿下の

▽令旨 を奉讀し引續き一場の訓示ありたり、夫れより松川軍司令官の歐洲戰爭の經過と現狀とに就き講話ありて訓示演說に移りしが一同大に感動する所ありたり右に對し加藤分會長より答辭を述べ次は師團參謀黑阪少佐の軍事講話あり終つて前記三將軍は歸邸し其れより師團副官宮地大尉の

▽召集 及び點呼に關する詳細なる講話あり終りて會計報告ありて閉會せり當日の來賓は前記の外に名譽會員諸氏矢野憲兵分隊長等多數あり出席會員三百四十餘名ありて盛會なりしが閉會後楚なる宴會を催ふし午後三時頃散會せり

日出小學校の學年父兄會

父兄側の發起にて

二十五日の午後一時より市内日出小學校に於て同校に學籍のある兒童の父兄田中半四郎、梶原末太郎、松本正寛の三氏が發起となり兒童教育上に、家庭と學校との接觸を必要とし兩者間に於ける連絡を

◇◇密接 にしやうと各學年を分ちたる學年父兄會なるものを設けて、その最初の試として第一學年父兄會第一回を開催したるが兒童數百七十六名に對し半數以上の父兄の出席あり、先づ授業を參觀して自家子弟の教へ方、狀態を見、二時半より懇話會に移り田中發起人の挨拶、河合校長の

◇◇挨拶 に亙ぎ學校側の方針を說明し、次に父兄と受持教員間に熱心なる教養上の打合せあり父兄會の效果を知得たる一同滿足の色にて午後五時半散會したるが進んで父兄側の發起にて茲にこの種の會合を見たるは兒童教育上喜ばしき事といふべし

◇黃金の雨 天地方は昨今連日の降雨あり農作物の爲には黃金の雨なりとて大いに農民は喜び居れり（水原特電）

末恐ろしき惡少年後報

既報惡少年田中秀雄（一五）は二十四日本署に於て種々取調たる處餘罪として十三日厄介になり居たる富平町四丁目森田林四郎方より高貴織外六點價格六十四圓七十六錢のものを竊取し高貴織外二點を同町山の内質店へ入質して十二圓を得たるものなること判明し尙第一棧橋にて自白せし忠南天安とは出鱈目にして實は父も京城水下町二九番地に住み塗物職人なる事判明したり因に秀雄は十五の少年に拘らず先年既に草梁に於て自轉車一輛を竊取したる事實あり丁年未滿の爲め訓戒放免されたる事ありしものにて其の頭腦は實に末恐ろしき惡少年といふべく釜山警察にても多く見ざる不良少年なりと大澤司法主任は語り居たり（釜山）

◇本社寫眞部參觀（移植陳列所、生花盆栽展覽會の第二日）

新柄陳列會 生花盆栽 第二日

◇◇◇◇雨の斷れ間を縫ひ人足一層 新聞事業の一班を紹介し得た

本社主催の夏物新柄陳列會並びに生花盆栽展覽會第二日なる二十六日は前夜來の雨容易に歇まず開場した九時頃には來會者は甚だ尠かつたが十時過ぎ

◇雲の斷れ間から 初夏の陽が輝き出すと共に來社する向き非常に多く第一日にも劣らぬ盛況を呈したが來會者は新柄陳列に興味を覺ゆる外に社員が案內して一々說明の勞を執る新聞製作の順序に著しく注意を惹いて製版工場、鑄造部、機械工場、發送部

◇寫眞部を巡覽 して何れも滿足を表してゐたのは讀者諸君に對する本社の微衷がよく徹底したもので本社の最も喜ぶところである、新柄陳列會の催しは最も時宜に適したものであると同時に此の機會に新聞事業の一端を紹介することが出來たのは大成功で午後六時の閉會時刻まで人足が絶ゑなかつた

京城荒しは八年

島根縣那賀郡上府村生れ前科四犯の千代延謙吉（三七）が今春來京城市中十五箇所にて大賊を働きたること既報せしが同人は此の程京城地方法院にて懲役八年の處分となれり

◇毎週ポンチ

＝汽車の窓らか＝

◇としちやんは今日一日を野遊に暮すためお父さんお母さんと三人連れで汽車で近郊に出かけました

◇としちやんは汽車の窓から木が走り人が踊り川が走るのが可愛らしいと一生懸命でゐました、それでお父さんがとしちやんの帽子を不意に取つて膝の上に隱して風のために帽子が飛んで仕舞つたと言はれて初めて氣が附く位でした

◇ほんとに飛んだのか知らんと腰掛の邊など大分さがしたが如何しても見當らぬので悲觀して泣きだしさうになりました

◇としちやん目を瞑ぶつて御覽お父さんが帽子コイ〳〵と云ふと又返つてくるよと云はれたので正直に手を目にあてゝゐたらお父さんは棚から帽子を取つて『帽子コイ〳〵』と言つて頭に載せてやりました、としちやんビックリ父さんほんとに上手ね、暫くしてとしちやんは父さんの油斷を見すまして父さんの帽子をなさつて窓から『ポン』と投げておらい帽子コイ〳〵と言つて頂戴、父さんも一度帽子コイ〳〵と言つて頂戴

◇父さんも母さんも目をパチクリ ＝助太郎畫＝

對岸馬賊被害

大正七年一月より三月に至る鴨綠江圖們江對岸に於ける馬賊出沒被害狀況を聞くに死三傷五拉去二金品額一萬三千六百七十五圓なりと

鐵道旅館料金

滿鐵京城管理局にては近く京城朝鮮ホテル及び釜山停車場旅館料金を改正せるが其の要點は從來一週間以上一箇月迄の滯在客に對して規定料金の一割引一箇月以上は二割引なりしを改め一週間以上の滯在客に對し一割引の規定を更に二週間以上の滯在客に對して一割分割引を爲す規定を追加せるものにして尙右の取扱は室料、食堂以外の客室に於て之を要求する者に對し一食に付き五十錢を追徵することゝなれり但し旅人は此の限にあらず

讀者文藝（一等には五十錢の御賞品を呈す）

▲俗謠『蛙』

○柳の木影をふられて踊りや小田で蛙が遣瀨なき（一等） 京城大和町 川村治平

主の來やうがあんまりおそい夏の蛙のやるせ鳴き 京城 久流美

井戶の蛙さ哭へば哭へ浮世背にして樂しい住居 京城 露香

かはるゝに蛙が啼けばこの身淋しい侘び住居 城 映戀坊

灯もと頃

▲櫻井博士の紳士擬揆の事に就て頭目一寸紹介した所が何が拐賢いらずで十年の壽命が延びるさ聞いて來るは〳〵 每日月

流行の夏帽子

パナマ時代が過ぎ麥稈の全盛期＝子供用は鍔下り

▲蒸し暑い南風が吹いて初夏の日射しが漸く輝きて行く今日此頃、若葉に映ゆる輕やかな麥稈やパナマの純白な夏帽が宛然新しの世界を迎へ得た歡びある樣に浮々と人々の頭上に見受けられます、夏帽子の季節が廻つて參つたので御座います。扨て本年の流行は一體近來の傾向としてパナマよりも寧ろ輕快な麥稈帽子の方が一般に歡迎されて居るやうですから茲には主として此麥稈帽について申し上げます

▲本年の流行は昨年に比して鍔が廣く、編み方は西洋と云ふ處が一般向きですが山の高さには變りが御座いませんが

バンドの幅は少々狹く鍛皮はボントン式と云ふのが大曆冠りになつたのが流行です、昔は心地が好いさうです

▲子供用の夏帽子は鍔下りにヘルメット式型と云ふのでソレに準ずる型が縁の赤か紅、濃紺などのバンドを巻いたのが宜しいさうで、また海軍服などを召された場合にはセーラ型と云ふのを冠られます、何しろ本年の流行としては凡て大人々々したものが可いのです。お嬢樣にはリボンは昨年のやうに巻き上げられたものが無く、リボンで縁が花形に結んだものが飾りになつて居ます。凡て鍔子目の色はグリーンや白か海老茶水色など澤山ありますが取分け本年は水色が歡迎されます値段はお安い品で四五十錢上等で二圓五六十錢位です

女子の本分

▲料理の出來ぬは女の損

▲禮法を知らぬは女の恥

女子の本分は婦道を守り家事に專らなるにあり。茶の湯、生花等の心得も必要ならんが、更に肝要なるは、料理を研究して、日々の食事を美味に滋養あらしむると共に合理的に生活費を節し、又禮儀作法を修得して、婦道に缺くる所無き樣に努むるにあり。然らば如何にせば此の兩道に通じ得るやと云ふに

▣板垣伯爵夫人 は夙に東京料理講習會を設置し、每月「家庭料理講義錄」を發行し、斯道の大家をして料理及禮儀作法を講義せしめ、居ながらにして此兩道に通し得る便宜を計りつゝあれば、其内容の大略を紹介せん。

▣日本料理科 ▲慶式料理▲本膳料理▲會席料理▲口々惣菜料理▲卽席料理の獻立▲晩餐料理等▲日本料理の一切を網羅す。

▣西洋料理科 ▲正餐及略餐の獻立▲歐米各國料理▲日本人向の洋食▲一品料理等、西洋料理一切を講義す。

▣支那料理 は世界料理中最も進歩せるものと稱せらる、本項には此料理を詳細に講義す。

▣和洋菓子科 實用向の和洋菓子一切を懇切に說明す。

▣禮儀作法科 日本禮式及西洋禮式一切を講義し、尙婚禮式法、日本食禮法、西洋食卓法なども說く。

▣寶益と趣味 其他年中行事▲流物▲料物▲老人、小兒、病人の食物▲通俗化學▲名士の講話等迄每號掲載しあれば、眞に寶益と趣味とを兼備せる婦人必讀の講義錄と云ふべし。

▣入會の手續 同會は目下會員の大募集中にて、此際の入會者には種々の特典あれば、今が入會の好機なり。入會手續は簡單で、ハガキに「講義錄送れ」と書いて申込めば、直に會員として、每月講義錄を配付す。

▣會費と割引 會費は一ヶ月金四十錢。前金申込は三ヶ月金一圓十五錢。六ヶ月金二圓二十錢。一ヶ年金四圓二十錢に割引す。

▣送金の便法 送金を面倒と思ふ方に對しては集金郵便法あり。此便法は、入會を申込めば、直に一冊送本し、同時に二ヶ月分の會費（手數料共金八十五錢）を其地の郵便局の手を經て集金し、次號は翌月送本し、爾後は二ヶ月目每に二ヶ月分宛の會費を集金に行く故、送金上何の手數も無し。二ヶ月分宛集金するは集金手數料を節約せんが爲めなり。

尙前金拂込を欲する方にてこの便法に依らんとすれば、何ヶ月分と明記して、其旨申越せば、この便法にて取扱ふべし。但し此の場合には集金手數料金五錢を要す。

又一ヶ月分だけ試に購讀せんと欲する方は、振替又は爲替にて金四十錢を送れば、直に送本す。

▣大特典有り 同會は十周年記念として、此際の入會者には、金一圓を免除し「料理必携」を進呈する外、會費六ヶ月前納者に

は「家庭寶典」を呈し、會費一年分前納者には「最新パン製造法」及「記念メタル」を進呈す。

▣米價が半減 前記の「最新パン製造法」は田邊三郎平先生の著にて、田尻稻次郎博士及陸軍糧秣本廠長宮里朋五郎先生の推薦を受け、出版後、パン製造の指針、米價半減の寶典として好評嘖々たるものなり。

▣見本無代進呈 見本入用の方へは申込次第無代進呈すと云へば、直に申込まるべし。

東京本郷區元富士町水橋側
株式會社 東京割烹講習會
振替口座東京一九四一〇番
電話 小石川 二六四二番

水コシ

▲宮内省御買上之榮 ▲内務省衞生試驗所外五博士證明 ▲發明品展覽會有功賞 ▲專賣特許 石コシ式 ▲各釀造用並に飲料水用 此濾過器は濁水を清水と爲し黴菌を除き良水を諸家に給す百病の根原を斷ち衞生上欠く可からざる實用品にして舶來品を凌駕し代價も四分の一に過ぎず續々御注文を乞ふ

發賣元 大阪市東區大手前之町 長堀伯宰 東京割烹講習會附屬 除菌濾過器製造所

何新聞で見たと書て申込めば說明書呈す

故杉本蔚 葬送の際は御多忙中遠路御會葬被下難有御禮申上候

見 杉本弘蔭
總代 片多繼三
親族 安在羊次郎
友人總代 村田清亮
代 加藤富弘
大澤義誠

大◯ 先づ一瓶を求めて他品に超越せる芳烈なる香味を試よ

特約販賣店 仁川 河野竹之助 木浦 阿部儀四郎 同 山口幸三郎 釜山 增永榮三郎 同 山邑支店 同 吉富清助

鎭南浦 醸造元 大連燒酎製造所

東洋捕鯨株式會社特約販賣店 鯨問屋 香月商店 京城府明治町二丁目四八 振替口座京城四八四六番

◉尾羽毛皮各種某商

かぜ、ねつに よくきく スコブル キナピリン

第一等の…… 一服にてきゝめ現はる

價 十錢、廿錢、卅錢、五十錢、一圓

本舖 大阪市堂島 高橋盛大堂藥局

●到る處の藥店に販賣す

發芽保險附 桑種子販賣

桑新種子 大販賣 送料無料

一純魯桑種子 一升金五圓五十錢

一砧木用桑種子 一升 金三圓五十錢

右例年の通り純良種子大阪御仕入は少くとも御注文あれ一斗以上御注文の節は大割引す發送は六月末日より注文順により急送ス

兵庫縣川邊郡 村山本 阪上產樹園 振替大阪一九二二

西上式葉摘器 一個四錢送料二錢

福山市吉津坂 西上種苗園

突然現はれ支那人包若四及び鄭日…を求め…發方を強ひて金品の提供を強要し巡防兵約八十名出動討伐中なるが…したるも之に應ぜざりし爲兩戸主右賊に…來後同地支那人五名及び擊…

◎連絡船上陸客　二十五日午前入港高麗丸上陸一二等客一等(二名)北村啓一、…二等…六十…

春陽に榮るセ軍の白旗

滿鐵長春驛輸送貨物係勤務宮崎正義氏は本月三日社命により東支鐵道西部線に出張し此程長春に歸來せるが其談左の如し(長春)

自分は或る機會を得てセミヨノフ大尉を訪ひ同軍の陣營を觀る事を得たり、目下セ軍の最前線は滿洲里より二百十二露里西方に當る人口二千五六百の小邑オロビヤンナヤ町にありて其の前衞は同町の前方に流るゝオノン河岸に在り、過激派軍とは此のオノン河を挾んで相對峙し兩軍にとりて此の河は

唯一の防禦陣地也

過激派軍が道殺セ軍の攻擊に會し敗戰退却の際河上の鐵橋を破壞せし結果は双方共容易に進擊出來難き狀態に在れば暫時は休戰の模樣なり、總指揮官セミヨノフ大尉の司令部はオロビヤンナヤより一驛東方に當るブエルガに在りて五六輛の列車を聯結しセ大尉及び

○セ軍の司令部は列車內に起臥し

又同時に此の列車はセ軍の司令部たるなり目下セ大尉は腫物の爲に臥床し居たりしが元氣は頗る旺盛なりセ軍は深く日本に信賴せるもの\如く露西亞を救ふは必ず日本の力を借らざるべからずと信じ居る事は談笑の間にも其の意味が含まれ又何人にも斯く語り居るもの\如しセ軍は彼のアムウル鐵道の分岐點たるカルイムスカヤ迄は約一百三十九露里なるを以て先づ該分岐點を占領し次で九十露里を進み

悉多までを確實に

同軍の手に收めむとするが大體の目的なるべし、現在セ軍は全部を合して約四千五百名に達せるが尚此の際二三千のコサック兵を增加し軍備の充實をなしたる後彼のオノン河を渡って進擊せむとするもの\如し、セ軍の武器彈藥は相當に整ひ居るも目下

○最も缺乏せるは軍資なるべし

セ軍は掠奪等は深く戒め居る結果附近住民に迷惑をなさしむる事等全然あらざる爲隨て相當の軍資を要する事とて目下此の資金調達中なりと聞けり、過激派軍は約三千と稱せられ居るも過激派の有する武器はセ軍の武器より餘程舊式なる爲武器の精鋭の差に於ても

セ軍の敵に非る也

武器供給の途もある事なれば此の上軍資の調達にして得るに至らばチタ占領は必ず現實すべしと豫期せらるオノン河は幅員四百メートル河身頗る深き事なれば此の河を

○如何にして渡るべきかが問題

なるも今日の形勢にてはセ軍頗る優勢にあり、糧食は滿洲里市場を控へ居れば不自由を感ずる事なく

支那兵は滿洲里の西隣たるマツヱフスカヤ迄守備せるも

其以西は全部セ軍

により守られ居れり、目下普通列車は滿洲里以西は運轉せず滿洲里迄は旅行も安全にて至極靜穩なるも滿洲里以西は軍用列車の運轉せる而已にて普通

○貨客は一切乘車せしめざるが

自分は幸便を得て特に乘車を許され戰地に赴きセ大尉に面會なす事を得たるなり、滿洲里は一時過激派軍の攻擊あるべしとて動搖したるもセ軍の前進により平常に歸す

戰塵一束

委員會は否認せり

獨軍のクルスク進擊に就て

クルスクよりの報に曰くジースニ紙の報ずる處によれば獨逸軍はクルスクに向け進擊し來り獨軍前衞は市街を大砲にて攻擊せり尙强大なる獨逸部隊は何等の抵抗を受けずしてヨゴウスキー戰線をクルスクに向け進擊し來れりと右に對しクルスク軍事委員會はジースニ紙の報道中一言の眞實なる點をも見出し得ずと之を否定したり

芬蘭君主運動効果

ペトログラードよりの報に芬蘭に於ける獨逸勢力は果然甚しき君主政治復活運動は非常なる効果を收め君主政治唱道者は共和唱道者に大なる打擊を與へたり

波蘭對獨戰鬪準備

ペトログラードよりの報に曰く獨逸軍隊は波蘭ドヴオル、ムーシニイツキー軍隊の武裝解除を議定企畫したり右に對し波蘭軍隊は露國の援助を期待し戰鬪の準備を爲し獨逸と充分に戰ふは最も必要なりと熱烈なる檄文を發したりき(倫敦電)

亂暴なる財產沒收

ペトログラードよりの報にヘルシングフォルス來信によるに芬蘭元老院は總ての社會民主勞動團體の所有財產を沒收する事を決議し總ての寶買より得たる金錢を沒收する事を決議したるが右は赤色軍に對する援助供給を不可能ならしむるが爲なり

齊多益々混亂す

露紙の報ずる處によるに目下同地に於ける物資缺乏は附近部落に於ける住居の過激派の掠奪を恐れチタに對し物資の積出をなさゞる爲め益々其の度を高むる一方にして過激派は切符制度を以て燕麥製粉など一箇月一人六フントの少量を最大限度として與へ居れりと、而してイルクーツク勞兵會は敍上の如く物資の缺乏に惱まされつゝあるチタ市より依賴を受けたるも、チタ市がイルクーツク勞兵會に反對したるを恐れ之を拒絕せりと云ふ、尙チタに於ける赤色軍はイ市に向け退く可く其の準備をなし居り哥薩克聯隊及び大隊所有財產の掠奪を爲し居り、組織されたる赤色軍大隊は結局其の名のみにて僅かに百人たらずの兵員なりと

◎流す筏

吉林材の流源地

昨今は宛ら戰場の如し

四月末より五月に入つての流筏は平年以上なるにも拘はらず木材の相場は益々奔騰し昨今取引されつゝあるものは昨年の倍額以上白松尺〆金六圓以上、紅松尺〆九圓以上にて實に未曾有の高値なり原因は支那人間にも相當の建築ありて見越買等の向きあるも而も主たるものは三井對製材公司の買付なり其他吉林の材木業者對新城地方及び南滿沿線各地の買出し材木商の競爭等ありて漁夫の利を占るは

惜むらくは伐採權なき

支那人のみなり

斯くの如くして俗に掛けにかけて價は拔目なき把頭(冬期資本者との間に契約をなし相當の團體を率ゐて產材地に入り伐材に從事するもの)等は種々奸策を以て契約を履行せざるあり又邦人側の內には契約の方法に前貸金に對しては利息を附せしめ材木は一定の期間に時價にて買取ると云ふ如きがありて

木材の齊勝は其間種々の問題を

釀し居れり殊に

今年に入りては木稅局に大改革を行ひ昨年迄の通關登錄濟一箇月後納稅等の規定を廢し一切著筏と共に納稅せしめ然も從價稅にして稅率は時價の三割なれば斯業者の最も苦痛とする處なり今當地邦人の材木業者を列記すれば左の通なり

吉林製材公司、吉林興業會社、三井材木部、石光洋行吉武商會一西、滿洲木材理事會社、商會岩田政次、和登商行八原勇平、岡川出張所松喜寓市、鶴野洋行、日鮮合大高市太郎

の外彼の採木公司の如き間接に投資するもの亦尠なからず支那人側斯業者にして多少共世人の注意を惹くものは松江林業公司なれども是れ亦多少經營難あるものゝ如し製材公司は鴨綠江製材無限公司の分身にて昨年五月起工し本年一月一軸を始めしものなるが斯は鑑に吉林木材界に一段の異彩を放てり附屬工事の昨年中に未終のもの及び工場より江岸への引込線、貯木場の開鑿等目下盛に工事を急ぎつゝあり翻へつて從來の

益々經營難の色

小規模の材　製材業者は年と共に

あり卽ち原木の騰貴に伴ひ諸般に涉る資本金の運用は擴大され例へば一昨年五千圓にて原木より手挽きにて製材し毎月二十貨車位積出し得る仕事は昨年に於ては一萬圓を要し本年は更に二萬圓を投せされば不可能となるなり是れ時勢の然らしむる資本の競爭なり而して

投資は彌々巨額

吉林を中心に將來斯業に對する

に上る可く此に於て小資本者は比較的有利なる產林地に着眼せざる可からず惜い哉滿洲に於ける伐採權は邦人に無きこととなり鑛山の採掘權より重きを置かざりしは甚だ遺憾とす(吉林)

巡廻お伽講演開始

本社は地方愛讀者の御愛顧に酬ゆる爲め今回本社講演部龍山涙光氏を各地に派遣し巡回お伽講演を開始する事となりました先づ左記の日割によつて京釜線湖南線から始めることゝなりました少年少女達は申すに及ばずお父さんもお母さんもお爺さんもお婆さんもお聽き下さい入場料は無論有志の金品等寄贈は一切受けませぬ

◎巡回お伽講演日割

—京釜線—

▲水原　六月三日(正午十二時より午後三時まで)
▲鳥致院　六月四日(同午前九時より十一時まで)
▲清州　同日(午後より)
▲大田　六月五日(同午前九時より十一時まで)
▲永同　六月六日(同午後二時より五時まで)
▲金泉　六月七日(午前九時より正午十二時まで)
▲大邱　六月八日(同)
▲釜山　六月九日(午前十時より)
▲馬山　六月十日(同)
▲晋州　六月十一日(同)

—湖南線—

▲江景　六月十三日(午前十時より正午十二時迄)
▲裡里　六月十四日(同)
▲全州　六月十五日(同)
▲井邑　六月十六日(同)
▲光州　六月十七日(同)
▲榮山浦　六月十八日(同)
▲木浦　六月十九日(同)

◎避暑と外人

◇六月初よりそろ／＼　江西にある海水浴の適地◇

平壤に在住せる外人は凡そ約三百名あり年々六月上旬頃より團體又は家族的に避暑旅行をなし來れるが避暑地としては元山又は夢金浦の各海水浴場に赴く事なるが夢金浦は仁川乃至鎭南浦より一週間一回の船便ありて元山へ赴くよりは費用嵩まざれど一朝風雨の場合は一週間以上も船便なき爲め元山行を希望し居れど元山へ赴くには自動車にて行くも朝六時に平壤を發し其日の夕方漸く元山に著し且つ途中外人としては食事の不便あり逆も急用抔の起りし場合日歸り抔は到底不可能なるより旁々在平壤の外人間には平壤に近き場所にて適當の避暑地を物色し居れるが聞く處によれば江西郡の海岸に海水浴場として好適の場所あるを以て同地に適當の設備を加ふる時は是等外人の避暑客は勿論內鮮人の避暑客をも吸收し得べし(平壤)

◎六歲の少女を岩窟に攫行きて喰殺したる豹

平安南道陽德郡は豹の出沒甚だしく同郡と咸鏡南道との境界なる巨次山には猶多くの豹棲息し其の被害頻々たるが爰に酸鼻の極なる巨次里、約十戶の一金昌瑞長女庚祥(八)妹娘庚德(六)の二少女を留守居に遺し置き家族一同と程離れたる畑に豆蒔きに行き日暮頃歸りて見れば妹娘の庚德が不在なるより姉の庚祥に尋ねたる處要領を得ず夫れ故驚いて其の行方を探したるも不明にて日沒後に至りても歸り來らず止むなく翌日里民の援助により洽く搜索せし處巨次山中腹にて女兒の衣服の引き裂かれたるものを發見し同時に點々たる血痕を認め之を便りて同山中腹の岩窟內に至れば四邊は血に塗れ猛獸らしき足跡多く食ひ殘りの少女の骨あり之より始めて豹に攫はれ喰殺されし事判明し猶極力近所を探索せしも死體を發見せざりしと(平壤)

◎牛價の暴騰　平壤及其附近に於ける一箇年間の牛價の變動は例年春季三四月頃に最高價を示し秋季九月十月に至り最低價となるが普通なるも大正六年に於ては諸物價の騰貴に伴ひたるものにや春季の最高價牡牛一頭九十四円牝牛八十四円なりしも漸次昂騰し十二月に於ては牡牛百四円牝牛九十四円の高價となりたり(平壤)

◎新聞代値上

◇遼東に一箇月一圓に◇

紙價暴騰の爲め滿洲日々新聞、遼東新報は六月一日より値上をなし滿洲日々は一箇月金九十錢、遼東新報は同一圓に値上げする由(大連)

各地財信

◎平壤(平安南道)

◇市況　大豆は一般に在荷薄くして先高思惑による人氣旺盛なり又綿絲布は內地市場に於ける强氣の波動を受け此方法に對する資金の移動頻りに行はれたると日賑布其の他夏向用品類の仕入資金並に諸工事の新規需用は相當に喚起したるのみならず輸送力不足の結果は貨物に對する放資の回收澁滯したる等諸種の原因に金融界は一般に忙しく稍見越月せり

◇通貨　日本銀行券は流通尙少なり朝鮮銀行券の流通額不足なるも小額紙幣及補助手形の普及により緩和せられつゝあり十錢未滿の補助貨は依然として不足なり

◎公州(忠淸南道)　東湖銀行公州支店の調査左の如し

◇概況　元來公州は商業地にあらず內地人として農業者少く鮮人農業者に向て土地擔保として放資せざるべからず然るに鮮人間にありては今尙往々にして銀行の何物たるを了解せざるものあり又然らざるものと雖も祖先傳來の土地を擔保として提供することは古來の風習として甚だ好まざる所なきあり故に之れが習慣を打破し銀行取引を周知せしめん爲めには種々の手段方法を講じつゝありしが其結果漸次銀行取引の安全にして且つ確實なることを自覺するに至り加ふるに近來經濟界の好調と當局の指導獎勵とは公州地方產業の發達を促進せしめ尙ほ從來無爲徒食せし兩班儒生等も時代の要求に伴ひ漸次實業熱の勃興するより此等相俟つて資金の需要頓に激增し取引希望者陸續相踵ぐに至れり

◇現在に於ては公州を中心として其附近一帶の地に於ける鮮人一般の同支店に對する信用は日々深く取引を希望せざるものは殆んど之れなきに至れり

◇殊に數十里なる遠隔の地より來りて相爭うて取引を開始せんとするもの引きも切らず常に數十日の新市込者絕ゆることなき盛況を呈するに至れりと云ふ之れを久保支店長就任の當時に比する時は事務の繁閑同日の論にあらず隨つて營業室の狹隘を感じつゝありて近きに事務室の改造をなしたるも今尙ほ狹隘を感じつゝありと云ふ尙ほ本年四月末に於ける貸出內譯左の如し

	本年四月	昨年同期
不動產擔保	三三四〇七七	一〇九〇七四
動產擔保	六二〇五	五七〇
無擔保	六五七七〇	七三五五九
內地人	一八六八〇	一三九二七
朝鮮人	一九七二〇七	一三八四二

後貝加爾州と獨立

セミヨノフ政府樹立されんとす

セミヨノフ、シリニコーフ、タスキン等は次の命令を發表したり

(一)我が部隊に於て後貝加爾州の秩序及び法命の回復する迄權力を掌握し、敵對行動を爲す者は總て軍命に照し處分せらるべし

(二)後貝加爾州は次の如く臨時政府員に依り分擔せらる

(イ)對過激派軍事行動セミヨノフ

(ロ)軍政事務シリニコーフ將軍

(ハ)行政事務タスキン

右に關し其の目的を宣明する爲め宣言書を發布したるが之れ乃ちセミヨノフ一派の豫定行動にして其の宿望とする後貝加爾州獨立自治の一部を實現したる譯なり尙任右シリニコーフ將軍は後貝加爾出身にして州民の間に信望あり又タスキン氏は同州選出立法會議院にして同樣多大の人望ある士なりといへり(哈爾賓)

演藝案內

櫻井町　大正館

電話八七三

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　[illegible]

○二十四日より新派悲活劇『蚊やり火』全四卷、『デブ君の胴燒』全二卷、『焰の旅』五千呎、[illegible]

△舊劇『揚卷助六』全三卷　[illegible]

好評大好評　浪界の花形重鎭!!

六合同　競演會　浪花館

京城本町　壽館

▲浪花節廳川劇市川小梅京一行　[illegible]

有樂館

黃金町　活動寫眞常設館　[illegible]

○大活劇『山賊と貴婦人』全三卷　[illegible]

明治町二丁目　浪花館

電話二六〇番

▲五月二十五日より開演　[illegible]

京城壽町　壽座

電話五七八番

▲舊劇『鬼小島彌太郎』▲連續『ミラの秘密』全三十一卷　[illegible]

◎蛇の目印

ポートワイン

健康の人も一杯毎に召上り榮のする醇良葡萄酒

かゝる人は直に召上れ

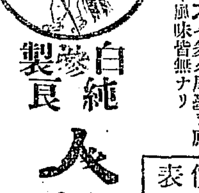
虛弱貧血の人
食慾不進の人
營養不良の人
病後衰弱の人
產前產後の人

發賣元　大阪　松下善三郎　高麗橋

全國到處の和洋酒食料品店菓子店に販賣す

李太王殿下御用品

白純良參製　人參エキス



○白參ヲ原料トセル人參エキス金揭色ニシテ紅參ト同色ナリ精力强ク苦味中ニ甘味ヲ加ヘ風味佳良ナリ
○黑色ノ人參エキスハ多ク尾參ヲ原料トシ苦味多ク風味皆無ナリ

御注意　本劑ハ高價藥ニシテ其ノ品質ニ太ダ差等アリ購求ニ際シ御撰擇アレ　見本及說明書進呈ス

定價表		
容量	上製品	特製品
十日分	一圓	一圓五十錢
二十日分	一圓八十錢	二圓八十錢
四十日分	三圓二十錢	五圓二十錢

京城府南大門內正面　朝鮮人參製劑所　電話三〇一〇番・振替京城四四九四

大日本政府登錄商標　"PINE"

一點の缺點なき特許萬年筆

愈々書き具合能しとの定評を得たる萬年筆の眞價はパインを除き他に知るべからず

特許既願防破裂豫附
繰出式萬年筆　金六圓八十錢
押出式紳士用　金五圓三十錢
インキ止式婦人用　金三圓八十錢
インキ止式短軸　金四圓九十錢
イン止式實用向　金三圓八十錢
パイン學生號　金二圓八十錢
ビジネスペン(事務用)　金一圓九十五錢

不具合又自然破損は交換快諾又は無料修繕

發賣元　京城太平通一丁目　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

廿七日 廿八日 廿九日 卅日 卅一日 [illegible]

報

見逃告者には五十錢書籍券を呈す但何號と明記に限る　京城日報編輯局讀者文藝係

塚原卜傳

第八十七席　悟道軒圓玉口演

三室戸寺の傍らに永年召使ひました作内といふ若黨が今は茶店を出して居るから其れを頼つて身を忍ばせました京極主水、思へば殘念なる半之丞の最期、僅一人の弟を嚇々惡人輩のために失なつたかと思へば腸も斷るゝばかり、どうがなして敵左内兄妹を討取りたいものと其れからは毎日姿を更へて一挺の皷を持ち深編笠に面を包んで宇治から伏見の里、京の町々を歩行ては浪人の袖乞ひの風をして天の與へを待つて居ります。今日しも四月二日の事北の盛りでありますから洛中の雜沓いはん方なく男女に拘はらず京都風俗で華美に競ひ往來をいたしまする、此中に立紛れて主水六角堂の邊を歩行いて居ると後ろからパッ〳〵と蹄の音が聞えて來る、間近くなつて來たからヒョイと傍へ除けて見るとはなしに馬上の人向ふでも見下して顏と顏○『御身は京極氏ではござらんか』と聲を掛けた、將軍家の家臣進士美作守時舍主水も笠を脱いで　主『これは進士殿でございましたか其後は久時拜顏をいたしませんまづ御健勝にて祝著の至り　美『御遂も無事にて何よりでござる、幸ひお話申したき事もござれば彼れなる茶店まで御同道願ひたい　主『何かは存じませんが御供いたしませう』打連立つて茶店へ

り、美作守は馬から下りて門柱へ繋ぎ　美『苑せ』女『此方へお上りやす』美『内儀であるから奥が宜い』美『さ奥の座敷へ通つて茶を飲み　て主水殿何から申さうやら御逸兄弟の苦忠お察し申す取分け半之丞殿の最期嘸御力落しでござらう心あるものは俺公兄弟の成行を悲しまぬものはない位ゐ……主『忝なうござる美作守殿なればこそ打明けてお物語もいたしますが之々斯樣々々殘念なるは左内兄妹を誅漏したる事、之のみは半之丞も嘸かし冥途の障りと相成るであらうと存じます、君の御爲め計りしことが鵜の嘴とくひちがつたるも我々の武運の盡きたることでございませう　美『イヤ〳〵武運盡きたるにはあらねども時の至らざれば時は道理天運の循環は如何とも致方がない幸ひ貴殿に逢つてお知內せ申すことがある外でもないが例の宮越左内、半之丞殿を仕止めし功に依つて百石の御加增があつて御禮詣りのため北野天滿宮へ參詣をする、それは今月の五日だ、供廻りといつた處が、十人か二十人幸ひの機會であるから貴殿途中に待受けて左内を一刀に斬つて落し御舍弟半之丞殿の修羅の妄執を晴してお遣しなさい、貧は捕者が討取つても宜いと考へて居つた處であるが丁度貴殿に逢つたのを幸ひお知らせ申す、御舍弟の仇充分にお討取りなさるやう……』と美作守の親切な一言に喜こんだ主水　主『御厚情千萬忝けなく存じます、如何にも恨み重なる宮越左内、北野へ參詣とあらば途中に待受け一刀に斬つて落とし、弟が恨みを晴らして遣はします　美『天滿宮は荒人神、武運めでたくお仕遂げなさい　主『有難き仰せ、御禮は言葉に盡せず御恩は生涯忘却は仕りませぬ』と涙を流して喜んだ京極主水、進士に厚く禮を述べて其日は立別れましたが、五日となるを待受けて曉方より隠家を出で西京右近の馬場へ來つて物蔭に忍び、左内の來るを今か〳〵と待つて居る、此方は宮越左内、御加增を受けた御禮詣り、北野天滿宮へ參詣のため十五六人の供を連れて馬上豊かに乘立つて參りましたのは朝の五つ時禮詣りでございますから供廻りに幣物を持たせ馬を早めて參りまする、最前から待ち構へて居たる京極主水、左内の姿を一目見るより　主『左内待てッ』と大喝一聲

人參ミルクキャラメル

牛乳　御用　衛戍病院　朝鮮ホテル　岡野牧場　京城東四軒町　電話一〇六九番

外科一般　皮膚科　泌尿器科　花柳病科
院長　安部修三
安部醫院　京城永樂町二丁目金光敎會隣　電話二一九番

暦

五月廿八日　九星
舊四月十九日　乙亥
木命　七赤　西　破　佛滅

▲七赤●立綸になる所有日新事見合せ方は吉　[illegible]

わきが
にて今迄彼是と他の藥を用ひ効なき方
特効藥ファーザーを御用ひあれ　藥價六十錢一圓
京城黄金町三丁目　山田文殊堂藥房　電話二二九四番

りん病　ばい毒
ガーデサック
本藥は殺菌力強大にして淋病及び各種の性病に[illegible]
男用一打四拾錢　特製六拾錢
京城永樂町二丁目交番北　東京ドラッグ商會京城本部

月やく
月やくさまり不順のため食ひ胸につかへ時々嘔吐を催し足腰下腹痛み逆上頭痛眩暈して何となく工合惡く心配の方は一度服用ひても[illegible]他の藥に迷はず私方へ返信料を添て申込あれ詳なくおりる効藥を人助にお知らせす。
東京四谷信濃町停留場前　森田屋

脱毛藥
東京美容院の脱毛藥、毛生藥、色白藥、にきび、そばかすの藥、ぬけ毛止め、やせ藥、肉を肥やす毛藥等一切の美顏料は本院長北原十三男氏數回洋行研究の成り日々數百の來院者に實地經驗し確な用に供し絕大の信用を博し詳細說明書
發賣元　東京神田駿河台袋町　日本化粧品株式會社

御料　御園白粉

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衞生と美容の目的に適ふ配合を以て冗費を省き包裝を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變選に堪へ効能に變化なく濃淡自在乗りよく伸びよく斑點を生ぜず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

ねり製　御園白粉
水白粉　御園の月
粉白粉　御園の花
打白粉　御園撫子
懷中用　御園紙白粉
濃厚化粧水　御園四季の花
化粧水　御園の露
濃化粧用白粉下　御園の蕾
洋風化粧料　御園クレーム
花精　御園香精
化粧香水　御園の橘
頭髮水油　御園香油
粉製齒磨　御園齒磨
日焦防止化粧料　御園ルチゲン

本舗　伊東胡蝶園
發賣元　丸見屋商店
(419)

七大博士の賞讃ある葡萄酒ですもの
一番良いに決つてゐる!!
飲んで強健な体軀となる美味滋養の葡萄酒
赤玉ポートワインの
偉大なる効力!

特に下記の如き人は赤玉ポートワインを召上れ
□虚弱の人　□貧血の人
□精力衰退の人　□神經衰弱の人
□食慾不進の人　□産前産後の人
キット利目がある!!

京城日報
第五版
二十七日朝刊
(朝夕刊を併せて八頁)
本紙定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五十五錢 ... 廣告料金 ...
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介

海軍記念日

意氣緊張す當時の回想
日本海々戰―十五年前の今日!
總督附武官 釜屋海軍少將談

五月二十六日の夜は明けて午前五時とも覺しき頃、鎭海灣に深く影を潛めて居た第一戰隊は『敵艦見ゆ』との無線電信を信濃丸から受けた、自分は其時まだ寢臺に横つて居たが此の報を聞くと齊しく俄然と跳ね起きて何時よりも叮嚀に顔を洗ひ、服も折目正しく著けて出航の準備に取り掛つた、當時自分は敷島艦の航海長であつたが艦長驅[illegible]

全軍の士氣は此の嚴として秋霜の如き信號に、電氣に衝擊されたるが如く奮ひ起ち、自分の如きは感激の餘りブルブルツと爪を握つて突立つた

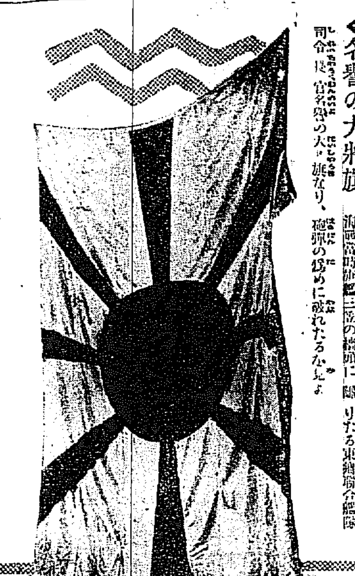
■砲火を開く■

斯る程に司令長官ロジエストウエンスキーを乘せたスウオーロフと司令官ネボガトフ少將を乘せたニコライ一世を先登とした、敵艦三十八隻は舳艫相銜んで對馬海峽を北東に向つて前進し來り我艦隊と

■一萬五千海里の■

バルチツク艦隊が早既に對馬水道

■九千米突の間に■



◆名譽の大將旗 海戰當時旗艦三笠の檣頭に翻りたる東郷聯合艦隊司令長官名譽の大將旗なり、砲彈の爲めに破れたるを見よ

に接近し來つた事を知ると共に緊張の極骨鳴り肉躍つた、艦橋に立つて艦内を見ると何となくざわ／＼しく、一脉肅殺の氣が漲ぎる、遙かに海上に眼を放てば天氣晴朗なるも濤は海上を覆うて視界を狹め、大海戰の舞臺面としては悽愴此上もない背景であつた、第一戰隊は旗艦三笠を先登に續いて我々の乘つて居た敷島、富士、朝日、春日、日進は單縱陣を作り四顧朦朧の間を神の島指して速力を速めた、此間假裝巡洋艦信濃丸及び和泉からは敵艦は對馬壹岐の間を通過しつゝあり、敵は二列縱陣にて特務艦船を後に從へ居れりと言ふ報告が到來する

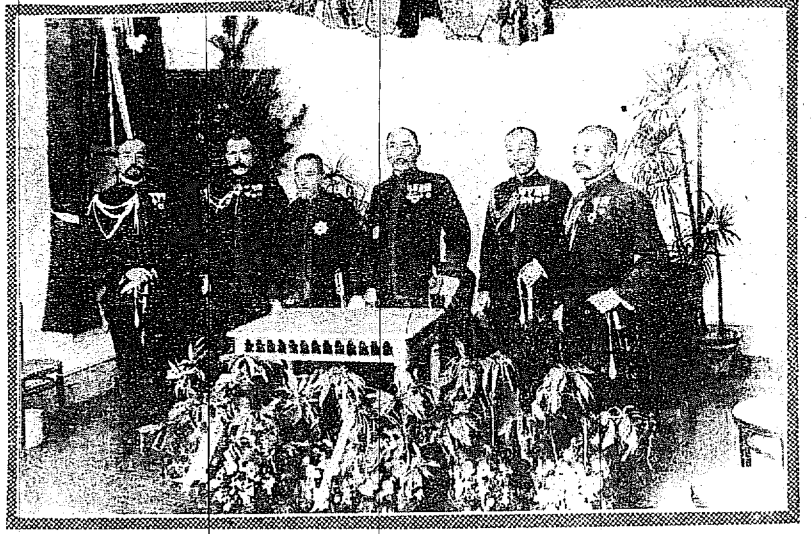
■將卒肅として聲■

を呑み、時々刻々として迫る戰鬪開始の命令一下を待ち憧れて居た此時であつた東郷司令長官は彼の有名な『皇國の興廢此一戰にあり各員一層奮勵努力せよ』との信號を颯と三笠の檣頭高く掲げしめた

接近した、殺氣立罩めた玄界は幾十の艨艟海を壓し、遙々たる烈風觀、其偉觀、其凄絶、壯絶さに至つては正に蛟龍懸き鯨鯢戰ふかと思はるゝ許りであつた、俄然午後二時十五分頃敵先づ砲火を開いた、然し我が艦隊は隱忍静めて敵に近づき、六千米突に達するや、各艦齊しく砲口を旗艦なるスウオーロフに集注し一時に火蓋を開いた、轟然、又轟然、約二十分間と言ふものは激烈なる砲火を交へたが、敵は極力北に向つて逸出せんと試みるを、上村中將の率ゐる第二戰隊出雲以下盤手、常磐、吾妻、八雲の五隻は快速力を利用して本隊の前に出で後に續きて善く邀擊を保つて

■敵の先登を南東■

に壓迫した、斯くて五千米突の近距離となるや我砲彈は敵の旗艦に命中し、見る／＼うちに火災を起し列を亂して落伍した、之れを見ると士氣は俄かに昂り、彈丸の命中は確實になつた、之に反して敵は狼狽其極に達し彼此の勝敗は既に此時定まつたかの感があつた、併し我艦隊の損害も甚しく艦橋に立つて眺めると旗艦三笠、敵の砲彈を受けて後檣は折れ軍艦旗は飛び日進も又敵彈の命中する處となり淺間も又第一戰隊の間をひよろ／＼しつゝ敵に應戰して居るのが手に取る如く見れた、我敷島も水線に一彈を受けて士官室に浸水した爲め艦體が傾斜した



◆日本海大海戰後聯合艦隊主腦部の記念撮影 ―左より三人目―元帥東郷平八郎伯(當時聯合艦隊司令長官)―右より―故秋山眞之中將(當時中佐聯合艦隊參謀)加藤友三郎大將(當時少將聯合艦隊參謀長)故上村彦之丞大將(當時中將第二艦隊司令長官)―東郷元帥の次―島村速雄大將(當時少將第二艦隊司令官)―最左端―舟越揖四郎中將(當時中佐第二艦隊參謀)

■沈沒又沈沒■

スウオーロフは二時五十分頃は戰外に出た爲めアレキサンドル三世が嚮導艦となつたが忽ちにして砲火を浴びて大火災を起し續いてボロヂノが代つたが此時は二千米突の間に接近し敷島からは沈沒しかけてもまだ

■發砲を繼續して■

居るスウオーロフに雷を發射した、斯の如く敵艦は沈沒又沈沒の慘憺たる光景を呈したが、然し霧は深く浪は高し、とても全海戰を眺める事が出來ないので自分が認めたのは二艘許りであつたから豈夫敵軍が闘ふ能はざるまでに壞敗して居るとは思はれなかつた廿七日は激烈なる砲戰のうちに漸く暮れて四顧晴憺たるに至つたから敵艦襲擊を奇襲部隊に合して第一第二戰隊は敵の浦鹽貿入を防ぐ爲め北に向けて進航した、後で知つた事であるが此夜驅逐艦は奇襲其の効を奏して敵艦を擊沈した數夥しく偉勳を奏した

■翌れば二十八日■

鬱陵島附近に在つた我艦隊は各方面からの報告を綜合して南方竹島附近に引返したが此日は前日と違つて天は霽れ波静かに日本海は碧波一碧、實に敵艦勦滅には絶好の日和であつた、午前十時半頃であつた突如前方に當つて敵の第三艦隊が北に向つて航行し行くのを認めた我艦隊は其の先登を南に壓迫せんと行動を起さんとするや恰も好し霧の中から湧き出でたもののやうに我が艦隊が現はれて期せずして敵艦隊を取圍んで了つた

■敵艦降伏■

此時許りは我々も我艦隊の進擊が一絲紊れないのに驚き且つ驩喜と愉快に思はず涙が零れた、我艦が六千五百米突の間に近づき砲火を將に浴びせかけたが敵は沈默して之に應戰する模樣もない、可笑しい／＼と思ひ乍ら靜かに砲擊して居たが少時して

■檣頭高く白旗を■

掲げたので攻擊を中止して直ちに廻航員を派し茲に全くバルチツク艦隊、擊滅、豐す事を得たが當時を思へば實に勇壯と言ふ可きか悲壯と言ふ可きか年々五月二十七日を迎ふる毎に敷島艦の艦橋に立つて朦朧たる殺氣の中に敵艦の沈沒する光景を眺めて居た自分を思ひ出して、轉た肉躍るの感に堪へないのである、さるにても日本海の一戰に依り殆んど赤子の手を捻るが如くバルチツク艦隊を取り得たのは、敵は懸軍長驅殆ど訓練に遑なく士氣沮喪して居たのに反して、我軍は常に勝戰の意氣高く且つ戰鬪訓練も充分に行屆き

■綽々たる餘裕が■

あつた爲め士氣に於て既に三分の勝味を持つて居たのであつた之に加ふるに我艦隊は露艦隊に比し精鋭なりしために一擊の下に全滅し盡したのである日本海戰より受けた尊い經驗から我國では[illegible]巨艦巨砲主義を採り超弩級型の建造に著手したが財政の關係上著手せざるに先つて英國に先鞭をつけられそれより世界の大勢は益々巨艦主義に傾き日露戰爭當時一萬五六千噸が最大であつたのが四萬五六千噸となり大砲も十二吋が十六吋になり水雷も十八吋が二十一吋となつた斯くて益々航速力を

■大砲の偉力を大■

ならしめんとして各國競爭の狀態にあるが、日露戰爭の經驗に鑑みて國民は益々精鋭なる海軍を作らねばならぬ事を一言したい

京日詩壇

春雨 藤倉 藤蔭

陰晴不定日無光。細雨濛濛暗草堂。桃李北濡鶯亦默。瀟陽風物萬愁長。

評曰 詞句流暢可喜。

湖山春曉圖 竹田 蕉雨

青山半現曉光微。千頃銀湖煙靄霏。臨水有家猶鎖戶。只看波上宿禽飛。

評曰 神韻俱遠。

◎[illegible]總額は一億三千五百萬圓の巨額[illegible]面に亙り且小額の申込至極の盛況を告げたるに於て募債成績も實に[illegible]しと[illegible]債券の割當方法は未だ決定せざるも大口の申込に對しては按分比例にて割當つることとし千圓[illegible]

◎織物高と前途
昨年最高値再現

織物界は昨年同期に於て漸進步調[illegible]況を呈したれば機業地の多物製織に漸次遲延し隨つて夏物にも及ぼし約二箇月の遲延を見たり而して[illegible]に昨年の最高値に達せる者すらあり昨年夏物界の覇を唱へし伊勢崎銘仙は昨年同期に比し一割强の生[illegible]を呼び居れり而して[illegible]昨今漸く秋冬物の試[illegible]るが本年の秋冬物は昨年の最高[illegible]

◎海草移出高

木浦海草の[illegible]輸移出は本月中旬以後に於て漸く[illegible]

祝海軍記念日
京城南山町一丁目
森勝次
電話一五六番

醇中の醇は
―ダイヤモンド
―レモン
―ヌノビキ
―シャンペン
―サイダー
―レモネード
―オレンヂ
―布引タンサン水
幾多の清涼飲料水の内
―どれが最も衛生によきか?

發賣元 京城本町一丁目 明治屋京城支店

祝海軍記念日
土木建築 測量 設計並に 請負業
龍山榮町
黄海社
電話長五一七番

祝海軍記念日
京城本町一丁目
金物洋刃商 釘本藤次郎
電話長四五番・二七七四番

祝海軍記念日

神戸 鈴木商店 京城支店

小露西亞 農民獨軍を破る

キエフよりの報に據れば農民は小露西亞全土に亘り蜂起しキエフ政府は峻嚴なる手段を以て暴徒を鎮壓せん事を命ぜるに拘らず農民は各所に放火し騷擾はボルタワ全部に亘りつつあり獨兵の一部は此鎮壓に向ひたるもミルゴロッドにては農民軍野砲機關銃を以て之れに應戰し獨軍を破れり、カリサ村落にては獨兵二名死し百二名負傷せり(英斯科電報)

獨波蘭兩軍交戰
波軍武裝解除を拒絶=兩軍死傷多し

獨軍はキエフ附近に駐屯せる波蘭軍に對し最後通牒を送り二十四時間以内に武裝解除並に解隊を要求せるが波蘭軍司令官は此要求を拒絶せるを以て獨軍は攻擊を開始し兩軍死傷多し(英斯科電報)

波獨兩軍戰鬪繼續

露都來電=波蘭軍と獨逸軍との間に戰鬪ありラブリンスカヤ驛とツエトコフ驛附近に於て五日間に亙り繼續せるが是に參加せる波蘭軍は二萬にて騎兵及び砲兵も活動せり戰鬪の結果は未だ判明せず(英斯科電報)

東鐵同盟罷業形勢

東滿鐵道同盟罷業首謀者間に硬軟の二派あり硬派は無期限に罷業せんとし軟派は若し罷業すれば日本或は支那が是れに代りて列車運轉を爲す虞れありとて決行に至らずホルワット將軍の『不穩の擧動を爲す者は嚴罰に處す可し』との命令に對し激昂甚しく又復罷業を見んとの形勢ありしも二十四日正午迄の列車は無事運轉せり(哈爾賓特電)

獨の命令通達要求

獨逸太子ミルバ伯は執行委員會に對し露國政府が命令を以て獨逸の占領せる地區に於ける鐵道從業員に對し獨逸の命令の下に事務に携はるの自己の利益なる事を通達す可き事を要求せり此要求は鐵道從業員が最近續々辭職せんとし不穩の形勢ある爲なり(英斯科電報)

日支協約と英國

日支兩國政府は獨逸の東亞侵入の危險に備んが爲め全く對等の資格にて將來必要なる行動を執るべき地帶に於る相互的援助に關し協定を行ひたり即ち支那當局は占領地帶に於ける日本軍の任務に對し便宜を與ふべきを約し一方日本は支那の主權並に右占領地帶に於ける主權其他を尊重し行動終了するや否や直に支那領域を撤退すべき事を約せりと英國に於て傳へらる(倫敦電報)

佛軍飛行機活躍

佛軍の飛行機百二十臺は十五日夜デスル、ロアイユ、サンカタン、ハムの敵に對し爆彈攻擊を爲せるが十六日更に百臺の飛行機は同一地帶を攻擊し火災及び爆發を起さしめたり(倫敦電報)

侍從長後任
正親町伯に内定

鷹司公薨去以來空位と成り居りし侍從長後任に就きては波多野宮相は人格閲歷共其大任を奉行し得る人物を物色しつゝありしが現宗秩寮總裁

▲井上勝之助侯を適任と認め二十三日山縣公を小田原古稀庵に訪ひて種々打合せの上承諾を求め更に二十四日寺内首相を官邸に訪ひて山縣公と會見の結果を報告せる上協議を重ね後井上宗秩寮總裁を宮内大臣官房に招き懇談を重ぬ、宗秩寮總裁には現に賞勳局總裁たる正親町實正伯を推すに略内定し右に就きては山縣公、松方内府、波多野宮相の意見一致を見居たりしが二十五日朝に至り宗秩寮總裁の重任を近々半歳の短日月の中に再度行ふは面白からずとの説出で二十五日正午寺内首相參内し更に波多野宮相と協議する處あり一條、九條兩公

▲其他の候補者 詮議されしも何れも高齡、病氣其他の理由にて任に堪へざる可きを慮り遂に宗秩寮總裁の後任に擬せられたる正親町伯こそ侍從長の適任者なる可しとの説起り兩三日中に決定發表を見る可し正親町伯は藤原鎌足の末裔にして明治初年には宮内省侍從局に出仕せし事あり其後貴族院に入りて研究會領袖となりしが桂公の内大臣たりし時賞勳局總裁となり今日に及べり(東京特電)

大阪財界便り

▲原料加工交代期 本邦[illegible]すれば倍以上の有利となり原料よりも加工品として海外に供給す[illegible]巧なる染色技術を加へ直接流行界の嗜好に投ずる事とせば其有利な[illegible]行嗜好を絶へず調査し獨逸品と競爭して相當の地盤を開きし[illegible]料として發展の餘裕少く既に販路局限の觀ある今日本邦染織業者は[illegible]を開くことは戰後對應策としても緊切の方法なるべく今後は原料と加工の交代期なるを記憶すべし[illegible]ものありしが何分鈴木、井爾店の人爲相場に依りて昂騰したる相[illegible]在荷の豐富は一朝船腹の都合つき内地への輸入多きを加ふるに至ら[illegible]調査に依れば本年一月より三月に至る輸出額は五百四十六萬二千餘[illegible]三百六十三萬圓木蠟五十萬圓樟腦九十五萬圓にして輸入の主なる[illegible]

伯爵團選擧 圓滿解決

前會の逐鹿戰に際し最も混亂を極めたる貴族院伯爵團は選擧期日切迫に從ひ自然種々の論議ある可きを豫想し同爵間の平和と既往の情勢に鑑み今回の選擧をして可及的圓滿平和裡に遂行せしめん事に努力中なりしが右の理由に基き先づ兒玉秀雄伯は自ら進んで今回の再選を辭する事を申出で又議會以來病臥中の松平直之伯又再選斷念に決し島津忠麿、滿閣寺經房伯は老齡の理由にて率先立候補を辭退したれば伯爵團の圓滿なる選擧を期する爲め小笠原長幹、廣澤金次郎、大木遠吉、松木宗隆、副島道正、堀田正恒、津輕英麿の七伯を推薦詮衡の事に決したり猶ほ近く侍從長に任ぜらる可き正親町實正伯の後任は寺内伯の指名に一任する事と成り居り多分松平直之伯の指名を見る可しと(東京特電)

米鐵道隊員 ウロクタへ

スチブンソンの率ゐる米國鐵道隊員六名は哈爾賓よりヴロクタに向へり米國大使は目下同地滯在中なれば打合せの爲なる可し(哈爾賓特電)

辭令

二十五日左記の通り辭令ありたり(東京特電)

大阪府警察部長 濱岡秀彦
任警察講習所長(二等)

總督西鮮行
廿六日出發せず

長谷川總督は既報の如く廿六日朝南大門驛發臨時列車にて西巡の途に就く筈なりしも同日は都合に依り出發せざりし

鑛業會講演會

朝鮮鑛業會にては二十六日夕刊所報の總會を終りたる後午後一時より講演會を開き村田理事長の紹介にて川崎總督府技師の『米國及濠洲に於ける鑛業視察談』並に石渡信太郎氏の『我國に於ける鐵及び石炭の生產需給』に關する有益なる講演ありたり

前總督寺内首相謝狀

昨年十二月中前總督寺内首相朝鮮在任中の勳績に對し謝恩の意味を以て十三道の民間有志一千五百八十三人醵金して記念品『金印』を贈りたるに當時の委員長原田金之祐氏東京滯在中首相より本欄縮寫の謝狀を受領し先般歸鮮の際攜帶し來りたるが同氏は此旨を出金者に一々通知し難ければ本紙を借りて通知を全うし度しとの委託により茲に掲載す

敬覆 不肖啣鳳命按節槿域者七年於茲 尚素無韓范重望豈有羊杜風流幸假聖明威德憑諸賢庇援纔得免 今卻辱金印之賜慙愧曷極惟所以八道山河靜者不肖曁先人之高蹤理畫一之治聊收秋熟之果耳何效之有哉雖然不肖現承乏于首輔夙夜戰兢忘身圖治當此時偶得五字之惠庶幾可以爲自戒之箴也此肅謝諸賢之深誼敬具 大正六年十二月 伯爵寺内正毅

敬覆不肖衘鳳命按節槿域者七年於茲爲驕素無韓范重望豈有羊杜風流幸假聖明威德憑諸賢庇援纔得免全今卻辱金印之賜慙愧曷極惟所以八道山河靜者不肖曁先人之高蹤理畫一之治聊收秋熟之果耳何效之有哉雖然不肖現承乏于首輔夙夜戰兢忘身圖治當此時偶得五字之惠庶幾可以爲自戒之箴也此肅謝諸賢之深誼敬具

大正六年十二月
伯爵 寺内正毅(花押)

米國と濠洲の鑛業
米國鑛物の分布=機械力使用 戰爭鑛物採掘奬勵=濠洲の鑛業
川崎總督府技師講演 於京城ホテル

私は昨年六月末出張を命ぜられ直ちに出發七月十九日桑港に上陸しカリホルニヤ州に於ける金、銅山の視察を振出しに合衆國の各鑛山地方から加奈陀に廻り濠洲を經て歸朝したのでありますが勿論官命を啣んで行つたのではあるが私としては修學旅行に外ならないのでありましたと前提して

◆鑛物分布 米國に於ける鑛物の分布は西部スユラネヴアタ山脈とロッキー山脈の間六百哩の高原地帶は、其地質が日本に似て居る而して金、銅タングステン等金屬鑛物が多い、中央部はミスシッピー河の流域であつて地殼に變化少く石油、石炭等の主產地である東部にはアレガニー山脈等があるが地質は中央部と大差は無い紐育に近き處に亞鉛鑛、鐵鑛等がある

◆金の產額 以上は米國に於ける鑛物分布の大體であるが、同國の金產額は、千九百十六年に九千萬弗に達した、產地は主として西部地方であつて、カリホルニヤ州の二千二百萬弗、コロラド州の一千九百萬弗等を最多額とする鑛脈には深淺二種あるがカ州の方は中位でコ州の方は淺いといふことであつた、尤も輸出超過に依りて流入せる金は別である

◆銅の產額 は千九百十六年に百三十九萬噸、世界の全產額の三分の二を占めて居る、產地は西部のアリゾナ州等が最も多い、モンタナの銅山、ユーダのビンハムの銅山も見た、北方のスペリオル湖岸からは自然銅が出る、尚石油はミスシッピー河の流域に豐富であることは前に述べたが私は遂に之を見なかつた

◆鐵と石炭 一個年の產額八千百萬噸、私は其内六千萬噸を產するスペリオル湖附近の鐵鑛を見た、アレガニー山脈にも小鐵山がある、石炭は年產六億噸、毎年採掘量五千萬噸宛增進しつつあると聞いた

◆其他の鑛物 燐鑛はフロリダ州から頗る多量に出る、數年前迄は加奈陀から出して居たのも決して貧弱なものではないが前者に抑されて採掘を止めた、黑鉛、ビタニユーム、タングステン等の採掘狀況も見たラヂユームは

◆戰爭鑛物 米國では戰爭に懸命に成つて居るので、水鉛、タングステンなどの所謂戰爭鑛物採掘を盛んに奬勵して居る、自然物博物館を參觀すると最も見可い處に陳列してあるのは皆戰爭鑛物である

鑛業會懇親會

朝鮮鑛業會にては二十六日總會講演會を終りし後午後六時より朝鮮ホテルに於て懇親會を開催せるが當日は山縣政務總監、和田貴族院議員以下數十名の來賓あり會員を合して無慮百數十名六時半に至り天勝一座の餘興に入り終つて大食堂に於ける

▲盛大なる宴に移れり、先づ村田理事長は開會の挨拶を兼ね同會成立の趣旨及び目的を述べ目下歐洲の大戰亂は鑛業國としての獨逸と英國の紛爭と見るも不可なき感あり此戰亂の爲め一國の富強は其の國の鑛業の如何に懸れるものと言ふべし而かも當今の我が鑛業は遺憾ながら英の其れに及ばざる事遠きものあり吾人は此際大方の後援を得て一層の努力を試みん事を期すと述べ之れに對し

▲山縣政務總監は一同を代表して朝鮮鑛業會が昨年九月發會以來今日の進步を示し社團法人として益々其の基礎を安固ならしめたるは慶賀に耐へず余輩も相當の努力を惜まざれば一段の努力を以つて鑛業會の發展を計られたしと答へ次いで村田理事長は和田貴族院議員を今回同會の名譽會頭に推薦せる旨披露するや和田貴族院議員は内地鑛業界を代表して今期總會に列し諸賢より名譽會頭の地位に推薦せられしは余一個人として之を受け難きも

▲内地鑛業界を代表した意味に於て此の地位を受けん從つて朝鮮に於ける鑛業界の爲めに出來得る限りの後援を惜まぬと述ぶ時に八時和氣靄々裡に宴を終つて再び餘興に入り一同歡を盡して散會したり

▲附記 昨紙總會記事中會務報告の次ぎに決算及び七年度歲入出豫算報告の件を脫す

人參耕作者褒賞授與式

度支部專賣課開城出張所にては六月一日午後一時より同所に於て人參耕作者に對する褒賞授與式を擧行すべしと

井上博士歡迎會

井上圓了博士歡迎會を二十七日午後六時朝鮮ホテルに開催す參加希望者は豫め同ホテル事務所に申込み置き會費金三圓五十錢攜帶す可しと

川村滿鐵理事

川村滿鐵理事は總會出席の爲め二十六日大連發臺中丸にて東上せり(大連特電)

慶北松蛄蝲驅除

慶尚北道に於て昨年十一月一日より本年三月三十一日迄に松蛄蝲の驅除を行ひたる總面積は五千百二十一町步にして經費四百六十九圓三十九錢を要し右は全部國費を以て之を行ひたるが其の驅除總數は二百五十二石二斗二升に及べり(大邱)

人事消息

▲久德隆麿氏(咸興慈惠醫院長) 廿六日夜入京旅館へ
▲蟻川亨氏(小鹿島慈惠醫院長) 同上
▲田中半二郎氏(光州慈惠醫院醫官) 同上山本旅館へ
▲八東眞一氏(松島洋行技師) 同上不知火へ
▲渡邊勝三郎氏(東京實業家) 同上巴城館へ
▲和田卯助氏▲渡邊晴吉氏▲牧野二郎氏(大阪貿易商) 同上天眞樓へ
▲大江松太郎氏(東京實業家) 同上笑福旅館
▲藤井班象氏(水原慈惠醫院長) 廿七日朝入京京原金旅館へ投宿の筈

百聞百種

ハバロウスクの學生觀光團は目下京阪地方を見物して居るが自然人事一つとして美はしく頼もしからざるは無き中にも食料の豐富なのが殊に美ましいらしい『露』では一日五フンドのパンを食ふのは容易ちやありません』は胃の腑の最も盛に働く年齡とて聞く者も一入氣の毒に感ずるが『日本の汽車旅行は誠に便利ですね何處へ行つても辨當々々茶々で結構ですね』といふのを聞くと心ある者はついホロリとさせられるさうだ

▲東京市では水源地の水神祭を行るといふので田尻市長が甲州へ出懸けると地方の人達は有名な田尻さんの古服古帽が聞きしに勝る逸品なのに感服して『成程アノお爺さんなら豆粕どころか草でも召食りさうだ』と囁きして居るのを聞き嚙つた土地の馬子共は水源地へ行く路傍に虎杖の皮が落ちてるのを見て『やア此處で東京の市長さんが休むだのか食つた草の皮が落ちてるぞッ』

▲二十二日夜東京では一大事件が起つたと云ふのは『後藤水野兩相三浦觀樹將軍、兒玉翰長、原政友總裁以下同黨の領袖連が築地の鶴屋に集つて今し何か知ら鳩首凝議して居る』と觸れ廻つたものだ

▲素破こそ政變なんめりと探つて見ると何の事早川千吉郎氏が成金の内田信也氏を紹介の宴と判つた

祝海軍記念日
京城府黃金町四丁目十番地
高麗人蔘製劑所
電話二一五九番 振替京城四二三六番
同 下關支店
同 臺北出張所
南鮮代理店 木浦府福山町 菅藥種店

祝海軍記念日
ビータ

金剛飴
金剛山
京城本町 電話二七七五番
龜屋

祝海軍記念日
京城本町
中村再造
電話三六五番

祝海軍記念日
京城新町遊廓
組合員一同

祝海軍記念日
京城本町二丁目
貿易商 林田金次郎
電話六五番

祝海軍記念日
京城黃金町一丁目
不二興業株式會社
電話長八八番

祝海軍記念日
京城永樂町
清華亭
電話長二五番 電話八二三番

祝海軍記念日
所謂商品戰に於て
天下無敵の
良煙

東亞煙草會社朝鮮總支店

[illegible]加工する[illegible]相當の利益を擧ぐるのみならず特に生絲の如きは羽二重縮緬類に加工 米[illegible]要因より見れば[illegible]の原料品に過ぎざるを以て更に一歩を進めて歐米の嗜好流行を調査し之に精 原料の十倍に上る[illegible]なりと云ふことは既定の事實なれば本邦染織業者が陶磁器業者の如く米國の流 の餘地[illegible]なりと云ふべく米國が保護關税を課するとも尚競爭するを得べし迷に生絲綿絲の如きは原 紡績の[illegible]に推移せんとする傾向に鑑み一方製織加工方針を執り織物業者と相俟つて新販路 萬斛を始めとして豆粕の損失を見るに至りしは內地豆粕相場の上向きを招致するに至るべく期待する [illegible]保合居れり而して最近の運賃の騰貴は豆粕相場の下向きを阻止するに足るべきも大連に於ける

△林産貿易増加 時局以來[illegible]三萬六千[illegible]に比し[illegible]期に比較すれば約二倍の增加を示し我國の林産貿易は著しく發展を劃し居れり輸出の重なるものは木材にして[illegible]加せんとする趨勢にあるものゝ如するに至れり卽ち最近農商務省の[illegible]し（大阪支局）

井上文學博士の大講演會＝京城高等女學校にて ＝壇上に立てる博士と講堂に於ける聽衆＝

滿場水を打ちたる如し
諧謔を交へた興味多き妖怪談
盛況を呈せる井上博士講演會

朝鮮教育研究會、朝鮮及滿洲社及本社の主催に係る文學博士井上圓了氏の講演會は二十六日午後三時半から京城高等女學校講堂に於て催された

▽定刻前から 滿場立錐の餘地もなく尚聽講者陸續として絕えなかつた爲め會場の混雜を慮かつて定刻より約三十分遲れて開會、井上博士隨行の來島好間氏先づ國民道德普及會の趣旨を述べ次に主催者側を代表しての釋尾旭邦氏の挨拶あり四時急霰の如き拍手に迎へられて井上博士は演壇上の人となつた最初の演題は『國民道德の大綱』と言ふので其要旨は天地冥々の間に一種不可思議なる玄妙の氣、卽ち正氣なる者がある

▽我國に於て は此の浩然たる正氣が國體の上に顯現して忠孝となつた、之れ東洋にあつて唯一の東洋文明の相續者たり全世界に向つては新興國たり、皇統一系の國體は世界に冠絕しつゝある所以である……と斷言一番し教育勅語は實に國民道德の淵源であり、戊申詔書は國體充實の上に於て國民齊しく拳々服膺せざる可らざるものなりと英國、亞爾然丁及び支那等に於ける愛國心の缺陷に例を取り

▽我國の美點 を擧げ大いに國民道德の鼓吹に努めたるが聽衆粛として水を打つた樣であつた、十分間休憩の後再び壇上の人となりたる博士は自分は妖怪研究を專らにした爲め妖怪博士とかお化の先生とか言はれ何處へ行つても妖怪の話をせねばならぬと諧謔一番、滿場を賑はせた後幽靈にもいろ〳〵種類があつて西洋人の

▽見る幽靈は 不透明だが日本人のは透明、同じ日本人でも內地人のは足がないが朝鮮のは頸がない之などは確かに人間の潛在意識の一部が幻燈のやうに內部から光線の作用で反射するのであつて一種の夢と見ねばならぬ、大抵の幽靈は着物を著て居るが魂が衣類を著る必要はなからう、只茲に一つ變つた幽靈がある、と言ふのは維新前上總の人が

▽伊勢詣での 歸途三島の宿で病死した、その日の同時刻に上總に居る同人の父母が其の倅の歸宅した姿を見て怪しんだと言ふ事である、是れは精神電氣の作用とでも言ふ可きか兎に角未だ定つた解釋を下す事は出來ないが世間には恁うした實例は尠くないミと諧謔を交へて聽衆をして頤を解かしめ五時半講演を終つた尚當日は聽講者にして博士の哲學堂建立の趣旨に贊成し揮毫を求めたる者實に數一千二百名に達するの盛況を呈した

▲愛婦講演會
井上博士は右講演に先だち午後一時より南山本願寺に於ける愛國婦人會主催の講演會に於て『精神修養』と題する講演を爲したるが會員其他の參聽者婦人男子五百名に達し非常なる感動を與へたり

◉井上博士揮毫
既報の如く井上博士は哲學堂建立費に充つる爲め巡講の餘暇を以て一般揮毫の需めに應じつゝあるが潤筆謝料は四つ切五十錢以上三圓迄にして京城に於ては京城ホテル在宿中の博士隨員に於て申込を受く可しと

◉趣味豐かな美術研究會
石井柏亭畵伯の講演

京城美術研究會では豫定の通り廿六日午後一時から昌慶苑植物園事務所で例會を開いた、會員四十餘名の外仁川滯在中の石井柏亭畵伯も態々列席して大いに光彩を添へる、顏が揃ふと成田幹事から一場の挨拶があり次で柏亭畵伯は美術の鑑賞と畵界の傾向について有益なる講演を試みた、終つて各自持ち寄りの書畵骨董について說明したが其の都度鑑賞上の批評や議論に花が咲いて却々の賑はひ、斯くて例會の幕を閉ぢた一同は其より打ち連れて博物本館に向ひ、末松掌苑課長及び八木囑託から所藏品について一々詳細なる說明を聽き取り千何百年前に出來たと云ふ佛像や高麗燒に涎ダラ〳〵、五時近く大滿足で引取つたが頗る趣味豐かな會合であつた

◉モ式大飛行
帝國飛行協會モ式第六號は六月一日頃岡山發大阪、名古屋、豐橋に途中著陸の上所澤に歸還の筈（大阪特電）

◉十六吋鐵管の出來る迄
新給水設備
◇六吋の鐵管では不足 ◇目下工事を急いで居る

愈七月には竣成＝それ迄水を節せよ！

京城水道給水能力不足の爲仁川水道管渫井水源地から十萬立方尺の給水を仰ぐ事となつて其の連絡工事に着手した事は屢々本紙の報道した通りであるが其の後の狀況を聞いて見ると仁川水源地ど

◇急遽連絡の爲め 六吋の鐵管を敷設して居たが元來兩水道の連絡本工事として豫定の通り本年七月頃初めて其竣成を告ぐるに至るであらうと思はれる此本工事に使用さるゝ鐵管は十六吋の口徑を有するもので目下大阪で盛んに製造中であるそして既に其の一部の製造を終つたと言ふ事である因つて總督府からは之れが試驗員を出張せしめ水壓其他の試驗に餘念なき有樣であるから何れ其の內には

◇此の鐵管が京城に 到着することであらう。其れは偖て置き目下京城市內に於ける使用水量は每日平均五十一、二萬立方尺にも及んでゐる此の內京城水源地からは四十七萬立方尺餘仁川水道から四萬立方尺ばかりの補給がある爲め先づ現在の所は幸に無理な斷水はせずに濟んでゐる樣な譯であるけれども此れは

◇既設能力一杯の給水であるから茲暫らくは差支へなくとも又復近き將來に於ては軈がて斷水の已むを得ざる破目に立ち至らなければなるまい人口の增加、都市の繁榮に隨つて水道給水能力の漸次不足に陷ることは內地も外國も同じ途を辿つてゐる事だから之れを責むるよりは寧ろ

◇改築新施設に充分の工面を爲し當局に於ても其の工事を急いで居る樣であるが至當であらう當局者は勿論お互ひに水の濫用を戒めて以上之れが竣工を見るまでは有らゆる方法を講じて斷水等のない樣に豫防の途に努めつゝあるとの事である

◉米國の小學生庭園隊
空地庭園を利用して農産物の增收を計る
二億五千萬弗の食物が彼等の手で生産される
米大統領教育局に命令す

食物生産增加の目的を以て米國の少年兒女をして有らゆる空地を利用し耕作に從事せしむる方法の講ぜられたことは既に數度記載する所があつたが、最近に米國大統領は公式に更に

◇◇教育局に命じて、米國に於ける有らゆる都市、郊外地及び人口二百以上を有する村落の少年兒女を勸誘して米國小學生庭園隊に加入せしめ、本年度に於ける食物生産增加運動を盛んならしむべきことを宣言し尙募入せらるべき少年少女の數は合計五百萬人にて之を指揮すべき教師の數は四萬人である勸誘せらるゝものゝ

◇◇年齡は 九歲から十六歲までが主であつて、此以上及び以下の兒女や兩親などは篤志家として歡迎される筈である此の庭園隊が愈々ウイルソン大統領の宣言に基く規模の下に成立すると、彼等隊員は差當り來るべき冬季の初めまで働くのであつて、其れ迄の間に二億五千萬弗を下らざる價額の食物が彼等に依つて生産される豫定である、此額は春夏秋冬の

◇◇四季を 通じて五人家內の四百萬の家族に野菜を供給するに足ると共に、歐洲に派遣されてある米國軍隊及び聯合軍の爲に、多量の小麥と牛豚肉の少からぬ額を送ることが出來るのである、此の事業を有効ならしむる爲には、百人乃至百五十人の兒女毎に一人の教師指揮官を附添はしめ、此等の教師は空地選擇や發見は勿論、適當な時期に於ける

◇◇種子蒔や耕作、收穫、乾燥、罐詰保存等の方法を教へ其の他種々の指圖をなすべく少くとも二週間に一回其責任範圍の庭園を訪問し、一週間に一回は兒女を召集して色々な指圖や說明をなす筈である、

◇◇實行は 食物生産增加に伴ふ報酬としては金錢上に於て多大の貯蓄を爲さしめ得るは勿論兒女の健康を增進すると同時に、種々の德育にも資し、自然の知識を加ふる上にも多大の利益あるべく期せられてゐる

朝鮮鑛業會の懇親會 ＝廿六日朝鮮ホテル大食堂に於て＝

◉興味多き餘興の數々
▽廿六日午後六時半から朝鮮ホテルに開かれた朝鮮鑛業會懇親會には餘興として開宴前なる六時十分からコンサートホールに於て目下黄金館に出演中の松旭齋天勝一行を聘したが一座の

◇◇花形たる 文子の銀貨の飛行、菊子のタンバリン、初子綱子の籠中の國旗及び天右天耕の滑稽奇術種々の趣向あつて最後に天勝の鮮かな奇術數番が演ぜられて何れも大喝采を博したが天勝その他の少女連が來賓中の

◇◇お歷々を 引き合ひに出して奇術の手傳ひを强ひたのは頗る愛嬌で破れるやうな喝采を博したのであつた、天勝一座の奇術が濟んで別項の如く宴に入りそれが終ると更に餘興として

◇◇山村連の 可憐な少女の手踊り『神田祭』と『喜撰』があつてこれも喝采を受け全く散會したのは九時三十分だつた

◉家屋卅戸土中に埋る
新潟縣刈羽郡南鯖石村字越水にて西須賀山約二百尺の山腹崩れ三十戸の家屋は土藏、納屋諸共地中に埋沒し光景悽慘を極む（新潟電報）

◉福岡縣下に新設の飛行場
福岡縣朝倉郡三輪、馬田兩村及び三井郡太刀洗村に至る五十萬坪の地に新設せる飛行場は太刀洗と命名し來春迄に大分竣工の豫定也（福岡電報）

◉株式仲買人起訴
京都市會議員事件にて京都錦小路東洞院株式仲買人吉田傳次郎は不拘束の儘起訴されたり（京都電報）

◉十催展覽會 盆栽と生花
◇粹を聚めて大盛況 本社主催の盆栽展覽會二日目は前夜半來降頻る雨も晴れ午前九時頃より陸續として集る愛好者は實に數千に達したるが其出品の如き流石に京城に於ける盆栽中の粹を網羅したることゝて老樹、古木、深山幽谷の雅趣を巧みに盆中にをさめ觀賞者の嘆賞措かざる處なりし出品者の重なるものは李王職◇貸下品銀杏、花梠、楓▲蓬萊町菅本氏花梠一、眞柏、唐松、水仙、山査子▲明治町天野氏寄植松一、躑躅、石付鬼並、木賊▲明治町杉山、眞柏二鉢▲本町一丁目滑本氏岩組葉、眞柏、高山植物▲本町一丁目横山氏眞柏水石、に松擲▲旭町黒田氏杜松、白ぞ▲旭町一丁目澤口氏眞柏二鉢▲黄金町二丁目鈴木氏五葉松二、杜松、松、石附眞柏、山櫻、石付松▲黄金町二丁目赤尾氏眞柏寄植、つげ五葉松▲大和町森安博士扁柏、眞柏、▲本町楠本氏和町高階堂主人岩つゝじ▲長谷川町鬼頭氏野梅▲花園町澤井氏ぐみ、床なでしこ、蘇香木▲錦路五丁目生栖氏兎菰、木賊、笹二▲蛤洞松浦氏杜松、岩つゝじ、山草、鐵線蓮▲光化門通中川氏笹、水石、▲明治町生島氏眞柏杜松▲本町中村氏杜松二、伽羅▲明治町佐藤氏松一▲和泉洞妹尾氏杜松

■犬の賞與
平安南道龍岡郡瑞和面自福市場及び龍月面篠洞市場には近來幼犬の賣買行はれ一頭五十錢乃至六十錢にて之れが原因を調査するに野犬撲殺勵行の結果幼犬の數も從つて減じ幼兒を有する鮮人家庭にては幼兒に糞便の始末せしむべき好から ぬ習慣より犬を飼ふ者多く遂に斯に拔き賣が市場にて賣買し始めたるなりと（平壤）

競爭購買
一、軟鋼板外貳種
右購買ス詳細ハ五月二十七日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府

競爭購買 入札
一、セメント小梯四百五拾參梯
詳細五月二十七日ノ本府官報ニ在リ
朝鮮總督府遞信局

競爭購買 入札
一、式紙壹萬
詳細五月二十七日ノ本府官報ニ在リ
朝鮮總督府遞信局

購買廣告
一、紺色木綿 壹千四百反
一、納期 大正七年八月十日
一、納入場所 光州監獄並ニ全州分監
右購買ス供給望ノモノハ本月二十五日以後ノ朝鮮總督府官報閲覽ノ上六月十二日午前十一時迄ニ入札スヘシ
大正七年五月二十七日
光州監獄

公告
二等道路光州順天線第六工區改修工事
此入札保證金各自入札金額百分ノ五以上（圓位未滿切上ケ）
右工事請負希望者ハ當廳ニ就キ入札心得書契約書案仕樣書設計書圖面及現場等熟覽ノ上六月十日午前十時當廳會計係ニ於テ入札スヘシ
入札ス即時開札ス
契約ハ朝鮮總督府全羅南道長官此之レヲ擔任ス
大正七年五月二十五日
全羅南道

藥學生徒募集
來六月十日ヨリ新學期授業ヲ開始ス入學願書受付ハ六月五日迄トス規則書入用ノ向ハ郵券封入本所ヘ申込アルベシ
大正七年五月 日
京城南大門通新井藥房內
朝鮮藥學校設立事務所

◉營業種目
◎株式公債現物賣買
◎現物擔保低利金融
◎信託投資の利殖
東京日本橋區本銀町壹ノ六
竹內末松商店
電話本局三〇一六番
振替東京三九七四〇番
電信略號（タケ）又ハ（タ）
◉營業御案內進呈

京日案內
普通一回前金一行（四號）五十錢 番外一回前金（四號）一行
▲申込後中途揭載中止の節は料金不返戻
▲六回以上の御申込は特に割引のこと
▲御照會は返信附にあらざれば回答せず
▲御照會は必ず數字の符號を御記入を乞ふ
普通
◉男女事務員募集 希望者は履歷書持參あれ（電話二二五〇番）南山町一丁目上る 朝鮮及滿洲社 125
◉事務員採用 但英語に堪能なる者二名希望者至急來談（姓名在社）
◉事務員採用 但簿記の心得ある者 希望者は午前中本人來談 長谷川町七六 京城殖産會 128
◉大有望〇〇麵取散の行商又は小賣商を募集す〇〇時節として最も適す 京城南米倉町交番所前 127
鰻まむし 東京すし開業 其他夏向御席料理調進 旭町一丁目 電二八一五番 大勉出雲屋 124
番外
製糸女工募集 十四歲以上二十五歲迄月收拾圓以上 在女工二十名あり（京城二坂…） 合資會社 齋藤製糸社 9

國末式ベント金庫
進歩せる學理と最新の機械力とにより製作せられたる國末式ベント金庫は人爲的破壞は勿論猛烈なる熱火と重量物の墜落に無限の抵抗力を有するは國末式ベント金庫の本領とす
內閣諸官省御用 金庫製作所
國末金庫店
東京市日本橋區通四丁目
電話本局三八五番
振替東京一九九〇三
△定價表入用の方は 目錄は御報次第進呈仕候

鐵工所開始謹告
弊行儀時勢の要求に鑑み今般鐵工所を開設仕り技術優秀なる技師職工をして左の諸製作に從事致し候間多少に不拘御用命被下度此段謹告候也
諸機械 汽罐 諸金物
酸素アセチレーヌ瓦斯鎔接
大連市淡路町三十三番地
新隆洋行小澤太兵衛
電話長一二〇〇番 二二〇三番
工場 大連軍川地區東方假十一號
新隆鐵工所
電話七二六番

易斷
高島易斷本部主事高島呑明先生出張
受付 午前八時より十一時まで午後三時より十時まで
場所 京城旭町一丁目日ノ出湯前（電話一五七三）
神易協會
高島易斷本部

新苧値下廣告
謹啓時下新綠の候各位益々御隆盛の段奉大賀候偖而今回弊社製品新苧（俗稱漢陽苧）を從來の定價より五分引にて御需用に可應候に付多少に拘らず御用命の程伏而願上候
京城並木町二七六番地
京城織紐株式會社
電長一一八八番

和洋草花栽培
農業世界增刊 五月十五日發行 定價金貳十錢 郵稅六錢 東京 博文館
◉或る四季の和洋草花に付きて播種、施肥、移植法、花壇の作方、新品種を作る秘傳其他總ての手入等を懇篤丁寧に解說す專門栽培家は勿論一般愛花家無二の參考書なり

小學教員試驗講義
◉立身の捷徑は先づ就職容易なる小學教員となるに限る全國共通[illegible]に四萬本會に學監前高等師範教頭大橋先生監修の下に經驗あり親切速成に教授し受驗に便を與ふ正科一年[illegible]
六ヶ月卒業會則申込次第ニ呈
◉東京小石川局區內 帝國師範教育會

花吹雪

大阪　中谷青霞

（四十三）

「これお女中、安心のおしやれ、悪者共は最う悉く逃げ歸つたれば心配おしやる事はない、大丈夫おはさうぞ、さう氣を沈著けて確かりとなされ。」

雲涯律師は柳川の立去る影を遙かに見送つて、手早く唐土が手拭解き、猿轡を外づし、助け起して老ひの面にこやかに勞はる。

「忝うムりまする、思ひがけない難儀の遁を身に引受けてお助け下されました御恩は海山にも更へ難う、世々代々忘れは置きませぬ、それに就けても方丈様には若しや月岡の若殿主税之助様が師の御坊とお親みなさる御僧では御座りませぬか。」

と唐土は漸う鎮まる息と共に、律師の顔を透し見乍ら、辛うじて面を擡げた。

「いかにも愚僧は當院の住職にて月岡賴母が一子主税之助に、唐文の質疑ども受けたもの、然う云ふお身は何人の御息女か、遂に見馴れぬ御仁ぢやが、苦しからずば名乗りやれ。」

訝し氣に熟々と見下されて、唐土はさも面なげ、伏目になり。

「名乗るほどの名もござりませぬ下素女、師の御坊とあれば殊に恥しう存じまするばかり、これも彼の方様の御引合せと思へば、殊更嬉しう忝う御座りまする。」

と俯向く。

「名乗るほどの名はないとて、袖振り合ふも他生の縁、一河の流れ一樹の蔭も之皆佛果の因と云ふもの、佛應は一紙、邪正は一如、まして身分の高下など、佛眼は凡べて平等無差別ぢや、さゝ何と云ふ名ぞ、名乗つて聞かしやれ。」

「左様御座らば隠しまするも御恩海山の御僧に對し餘の無禮、恥かしうは御座りますれど申しまする、妾ことは吉原仲萬字家の遊女唐土と申す、果敢ない哀れな勤めのもので御座りまする。」

「むーさてはお身が聞及んだ遊女唐土どのか、扨は相縁奇縁、世の中は摩訶不思議ぢや。」

「と仰せられまするは、御僧には妾がことを……。」

「おう、今も今とてお身がこと何くれと話してゐた折から、夜に入つて院内に耳馴れぬ人聲、怪しと居間を立出で、潜かに爰まで參つたれば、あのやうな落花狼藉。」

「その何くれとのお物語は、若や主税之助様では御座りませぬか。」

「唐土どのとやら、主税之助では御座らねど、今日當院に來り合せ、お身が事共聞き知つたは、月岡家に因縁淺からぬ浪人、それにも種々物語はあり又お身が圖らざる今宵の危難も、仔細なうては叶はぬこと、それも聞きたし、まづ愚僧が庵まで其儘お來やれ、茶ども煎じて緩々と物語り申さう、さゝお來やれ。」

と雲涯律師は一歩先きに立つて靜かに歩みを移す、唐土も後に引添うて。

「さらば暫しがほど、お居間の端を汚しまする、主税之助様由縁の御浪人とやら、近頃の御消息も御存じでおはさう、妾何よりそれが早う聞きたう御座りまする。」

「さ、徐う來やれ、それのみならずお身に手づから渡したいものがあるとやら申して居られたぢや。」

「ねー其御浪人が……。」

「主税之助から頼まれて參つたと申すことぢや。」

「それは又何をで御座りまする。」

「お身に内々の消息でもおはさうか。」

「ねー方丈様それは眞で御座りまするか。」

「妄語戒は未だ犯さぬ、まそのやうにお急きやるな、ズツと此方へ……。」

と雲涯律師、唐土を伴うて軈て庫裡の戸を押開き、院の奥へと招じ入れた。

院長 醫學士 森定吉
（芙蓉醫院改め）
内科 小兒科
森病院
入院隨意
京城明治町二丁目七五 鶴田醫院跡
電話二六二三番

皮膚科 外科 專門
扇田醫院
京城太平通一丁目
電話二三五八番

日報歌壇

○不知火　元山　艸一

不知火の筑紫やいかに離り居の吾妹子遠くおもほゆるかも

逝く春を遠にさかりてとこにも筑紫の海に果つらむ君か

ゆきし日の夢のおもひでほのにさめて子らの罌衣の胸にかゝがり

○梨の花　月三

花散れば青野の住居ひたすらに小夏の蜘のうるさき晝日

この愁なしらさん樣もなかりけり梨の小花の散りゆくたまゆら

○初夏の歌　岩田起代

ひたすらのおもひにひたるわが胸のところにわれは

初夏の開せまりゆく野の道にたゞ一人の若人

○ポプラ　新都　酒井綠雨

ゆるゝ初夏の風

さみどりのポプラの梢につらに雨そゝぎ

ゝあさまだきかな

若草の野はもひろがりひさ木の柳がかなしき五月るかな

○五月　貝谷砂丘

庭たれたる林檎のこさもわが胸のくぼむを見つゝ五月かなしや

かなしくもはれたる胸ないさほしみ蠅を追ひつゝけふも送るか

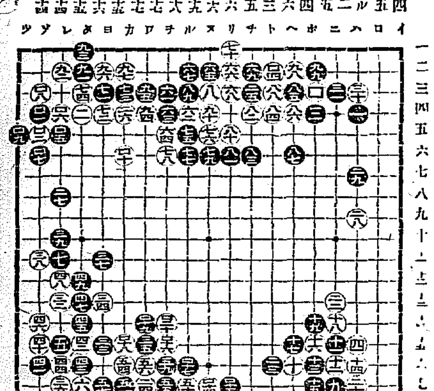
日後のうすら明りに藥瓶すかしてあればわが身さびしも

△小丘氏住所御報ありたし

碁戰（六）

大正七年五月二十日　於京城日報主催圍碁會（倶樂部）

先　五段　柯亭　關源吉氏
　　三段　山　平壽氏



●一	ソの四
○二	ソの五
●三	劫トル
○四	トの二
●五	レの五
○六	ソの四
●七	ソの六
○八	ツの三
●九	ツの五
○一〇	カの六
●一一	ルの六
○一二	ワの五
●一三	ヌの六
○一四	ヌの七
●一五	リの七
○一六	チの七
●一七	ルの十
○一八	カの十
●一九	ロの十
○二〇	チの十

新刊紹介（到着順）

▲沿革大要（非賣品）大阪商船株式會社
▲朝鮮農會報（一三の五）二十錢 京城道水原 朝鮮總督府勸業模範場內 朝鮮農會
▲經世（二ノ二）十五錢 東京芝田村町六 共社
▲纖機（五月號）十七錢 東京府下 多摩郡
▲隨闘集（一六三）三十錢 東京 吟社
▲マツダ新報（博覧會號）非賣品 奈川縣川崎町 東京電氣株式會社
▲業界新報（一ノ五）二十錢 東京牛込下宮比町六 共社

日報俳壇

春季雜詠

東風に峙つ古楼閣ある小家哉　笛木
屋根葺きや薔府播くや松の花　同
藤咲くや遠く街見る丘の亭　同
囀りや丘の陽が照る種苗場　同
二日灸下駄狭くなる暗き土間　同
塚掘りし土其の儘や殘る雪　同
甞を灯す工場見て摘む土筆哉　同
四山暮るを知らで畑打つ一人哉　同
揚雲雀仰ぐ眼に泌む旭かな　同
門に出て遠く兒呼ぶ柳かな　同
岩を支へて連翹咲いて流れ哉　三雨
公園の夜櫻に動く人數かな　同
よく囀る隣の鳥や春陽澄む　同
春風に口を噤める地藏かな　同
琴を彈く隣ありけり春の宵　同
樂隊に尾て往く兒等や春の風　同
雁風呂の畑に啊ぶ鴫かな　同
雛や雛子嘻ぎ誇る裏の山　鶴城
キーサンを乘せたる馬や春の雨　同
鋏鳴る飴賣過ぎし遲日哉　同
河傾の淺瀬船や風麗ら　同
會堂に斤起臥せる柳かな　同
窓に置かれし牛乳瓶や春日影　紫光
縫ひ疲れし眼に青麥が戰ぐ哉　同
曲の光りに並ぶ十家や桃の花　十輪山人
囀れる村一つ井の榎かな　同
囀れる裏戸を見尋ね戻り來し　同
夏近き雲が峙つ淵上かな　みつる
歩み疲れて君に憩ふや山躑躅　同
自動車を趁ふ村子や海麗な　鶴城

名聲いよ〳〵高く信用ます〳〵厚き
高麗人蔘エキス
京城府明治町一丁目
小笠原大藥房
電話一九〇・四八番 振替京城二七五三番
支店 大阪市西區市岡町二七一

●稀有の大盛況

[…]に上り稀有の好成績を收めたるが[…]如し（單位[…]）

空前の良果を齎したる由なり斯る[…]以下の小額申込に限り全額鄭入と[…]なす方針なるが如く鄭入は二十日[…]

を迎り夏冬切換に際し乍ら意外の甚騰を見たる爲め補充製織旺盛を極めたるが本年も略んど同様の傾[…]集散地市場の取引は京阪共に市内を相手とする者は稍閑散なれど地方筋は[…]

産出加を齎せるに拘らず相場は却て三割三三分高を呼び足利紬者は相場を保つべしと像想し居れど原料絲高を[…]出初めたるが二十三日迄の繭移出[…]

▲一割の生產減 を爲し[…]

好評嘖々　愛用者十萬

田中式安産おび

優美堅牢

▲東京及全國有名産科大醫病院産婆諸先生ご現代知識階級の御婦人方、數萬人より熱誠ご御愛用を受け好評嘖々たる理想的妊娠帶こして醫學上から發明された者で米國製純良ゴムさ品は最新醫學上から見ても其構造に巧妙を極めたれば▼妊娠中本品を着用すれば、胎兒の發育を助け下垂せる腹部を心地よく締め、常に胎兒を正しき位置に保ち、妊娠中の苦痛を除き、總て動作を自由にし、最も恐るべき流産を防止し、雛産を絶對に豫防し、安産を保證し、母體を健全にし、産後の肥大を防ぐ等、實に安産の王にて、産婦必携の良品なれば、是非一度御試用を乞ふ

（注意）近頃本品を模造せるイロハの三号もあり、必ず田中式ご御指名を乞ふ

定價　▼一號 最上品（取替用附）金五圓　▼一號 特別製（同）金三圓　▼二號 特製 金二圓　▼三號 上製 金一圓五十錢

送料全國一律 海外郵代金引替でも送る

東京本郷春木町二丁目卅四
製造元　田中商店
振替東京三八〇一三 電話下四〇七二

五拾圓の小資本で有利な呉服屋が出來る

安全第一確實有利な小資本の呉服屋とんな山間僻地でも呉服物の賣れぬ所は無い、たとへば諸君の現住所が田舎で一村凡そ五百戸あると見て一戸あて一ヶ月五拾錢の買物をしたと見て御覧なさい一ヶ月合計二百五十圓です其利益が二割と見て五十圓の利益が得られるではありませんか呉服店でも木綿織物を扱つて居れば損する心配はなし外の商賣の様に元も子も無くする様な心配はないことです弊店は遠大なる抱負の下に到る處一町一村に一名づゝの特約店を設置し廣く普天の下率土の濱に到るまで理想的關東織物を一手に供給せんとす弊店は此の事業の爲めに幾多の犠牲を拂ふ事を辭せざるのみならず永久特約店の利益を保護し相互の利増進の道を開かん事を期す特約店規定郵券二錢御申越次第進呈

東京九段
久保濱呉服店卸部

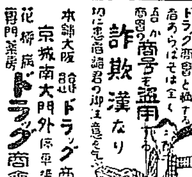
ばい病に
効能正しき良藥あり困難の方は往復端書にて照會あれ詳細
播州明石細工町　鶴壽堂山本

最新刊

◎ポケット日鮮語會話　定價七十錢　井上侯全傳（二、五〇）　戰後の日米（一、五〇）　公民年鑑（一、六五）　尤も生物（一、四〇）　鑛山事業物語（一、五〇）　魔の箱瞬記（一、二〇）　自然界の現象（一、〇〇）　露西亜に遊びて　大庭柯公著　定價金一圓二十錢　維生（一、二〇）　農業教育薬細工（六〇）　學習唱歌ゟ伽噺（六五）　新式算術精講（一、三〇）　新式代數學精講（一、二〇）　家庭面白いお伽噺（三〇）　實用易詳解（一、二〇）　西伯利號　地圖附　定價二十五錢

京城本町　大阪屋號　電話六四〇・八六番　振替京城二五七三番
（本店）東京（同店）大連、旅順、鐵嶺、奉天

りん病七日藥
麻除 ◎慢性淋病 ◎急性淋病 ◎膀胱加答兒 ◎女子淋病
麻除はいやでも治る奇藥也
七日分一圓服用せよ説明書送呈す
大阪堺筋八幡筋北　山口藥院

りん病ばい毒 患者諸君
▽にせドラッグあり御注意

近來東京其他各地に何ドラッグ商會と稱する怪しき商人ありて恰も本舗の支店の如く装ひ、粗惡品を以て諸君を欺く者あり、注意を乞ふ
詐欺漢なり
本舗大阪 ドラッグ商會
京城南大門外　ドラッグ商會
花柳病專門藥房　滿鮮本部
電話二五六七番・振替京城四六七番
京城龍山等各地に僞物有御注意　詳細は昨日の本紙を御覧　大阪ドラッグ商會

鑛區鑛石買入
金鑛、銀鑛、銅鑛、鉛鑛
右の鑛種に對し鑛區買入（許可鑛區先願權）
金鑛石、亞鉛鑛石、銀鉛鑛石、銅鑛石、重石、水鉛
右の鑛石多少に不拘買入
鑛山用諸機械器具及鑛石販賣
京城府御成町七十地
正巳鑛業所　熊谷忠直
電話長三二三番

花柳病 外科 專門
◎梅毒 ◎淋病 ◎泌尿生殖器病 ◎痔 ◎肛門病 ◎皮膚病 ◎婦人病 ◎神經衰弱 ◎ヒステリー
京城南大門通農工銀行裏
司生堂醫院
電話三〇六五番

質
京城明治町二丁目元旧昭町
大塚質店
電話一八四九
◎戰慄すべき火災の防備に遺憾なき完全な土藏あり
◎多額の融通も御用向き御便宜を圖る

宮内省御買上品
原料香水

世界一の名香水と評ある
オリヂナル
近來當行激増に從ひ粗惡なる僞物現はる本舗に御注意
カネール本舗　東京　安藤井筒堂
關西代理店　大坂　藤森源之助

祝海軍紀念日

皇國の興廢此一戰にあり
ハンカチの芳香
金鶴香水の
一滴にあり
何卒御愛用を乞ふ

HAMOGLO PORT WINE
ヘモクロポートワイン
醫學士高島俊治先生證明
百萬本成功紀念賣出
景品券壹圓以上三百圓附
日本に初て來た滋養葡萄酒
輸入元 大阪周防町 堺筋角 株式會社
規定書申込次第送る
代理店
京城 山岸天佑堂
釜山 大黒南海堂
群山 神林藥店
元山 池田同天堂
大邱 町田同春堂